浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

図　番	図　面　名　称		縮　尺
Ｅ－0	図面リスト		
1	電気設備工事	特記仕様書	
2	電気設備工事	工事区分表	
3	電気設備工事	付近見取図、既設改修　計画配置図	1/2500、1/300
4	電気設備工事	工事ローテーション図、参考工程表	1/800
5	受変電設備図	既設改修　高圧キュービクル結線図	
6	受変電設備図	既設撤去、改修　高圧キュービクル参考姿図	
7	幹線設備図	盤結線図（１）	
8	幹線設備図	盤結線図（２）	
9	幹線設備図	盤結線図（３）	
10	幹線設備図	盤結線図（４）	
11	幹線設備図	既設改修　１階平面図	1/100
12	幹線設備図	既設改修　２階平面図	1/100
13	幹線警報設備図	既設改修　１階平面詳細図	1/50
14	コンセント設備図	既設改修　１階平面図	1/100
15	コンセント設備図	既設改修　２階平面図	1/100
16	コンセント設備図	既設改修　１階平面詳細図（１）	1/50
17	コンセント設備図	既設改修　１階平面詳細図（２）	1/50
18	コンセント設備図	既設改修　２階平面詳細図	1/50
19	電灯設備図	新設　照明器具姿図	1/100
20	電灯設備図	既設改修　１階平面図	1/100
21	電灯設備図	既設改修　２階平面図	1/100
22	電灯設備図	既設改修　１階平面詳細図	1/50
23	空調換気電源設備図	既設改修　１階平面図	1/100
24	空調換気電源設備図	既設改修　２階平面図	1/100
25	弱電設備図	新設　弱電機器姿図（１）	
26	弱電設備図	新設　弱電機器姿図（２）	
27	拡声設備図	既設改修　１階平面図	1/100
28	拡声設備図	既設改修　２階平面図	1/100
29	時計、インターホン、テレビ設備図	既設改修　１階平面図	1/100
30	時計、インターホン、テレビ設備図	既設改修　２階平面図	1/100
31	電話、トイレ呼出、機械警備、防災設備図	既設改修　１階平面図	1/100
32	電話、トイレ呼出、機械警備、防災設備図	既設改修　２階平面図	1/100
33	情報通信設備図	既設改修　１階平面図	1/100
34	情報通信設備図	既設改修　２階平面図	1/100
35	情報通信設備図	既設改修　１階平面詳細図	1/50
36	自動火災報知設備図	既設改修　系統図	
37	自動火災報知設備図	既設改修　１階平面図	1/100
38	自動火災報知設備図	既設改修　１階平面図	1/100
39	ガス漏れ警報設備図	既設改修　１、２階平面図	1/100

図　番	図　面　名　称		縮　尺
Ｅ－40	受変電設備図	既設撤去　高圧キュービクル結線図	
41	電気設備工事	撤去分電盤、端子盤一覧表	
42	電気設備工事	既設撤去　配置図	1/300
43	幹線設備図	既設撤去　１階平面図	1/100
44	幹線設備図	既設撤去　２階平面図	1/100
45	コンセント設備図	既設撤去　１階平面図	1/100
46	コンセント設備図	既設撤去　２階平面図	1/100
47	コンセント設備図	既設撤去　１階平面詳細図（１）	1/50
48	コンセント設備図	既設撤去　１階平面詳細図（２）	1/50
49	コンセント設備図	既設撤去　２階平面詳細図	1/50
50	電灯設備図	既設撤去　１階平面図	1/100
51	電灯設備図	既設撤去　２階平面図	1/100
52	電灯設備図	既設撤去　１階平面詳細図	1/50
53	空調電源設備図	既設撤去　１階平面図	1/100
54	空調電源設備図	既設撤去　２階平面図	1/100
55	拡声設備図	既設撤去　１階平面図	1/100
56	拡声設備図	既設撤去　２階平面図	1/100
57	時計、インターホン、テレビ設備図	既設撤去　１階平面図	1/100
58	時計、インターホン、テレビ設備図	既設撤去　２階平面図	1/100
59	電話、トイレ呼出、機械警備、防災設備図	既設撤去　１階平面図	1/100
60	電話、トイレ呼出、機械警備、防災設備図	既設撤去　２階平面図	1/100
61	情報通信設備図	既設撤去　１階平面図	1/100
62	情報通信設備図	既設撤去　２階平面図	1/100
63	情報通信設備図	既設撤去　１階平面詳細図	1/50
64	自動火災報知、ガス漏れ警報設備図	既設撤去　１階平面図	1/100
65	自動火災報知、ガス漏れ警報設備図	既設撤去　２階平面図	1/100
66	情報通信設備図	仮設校舎棟　配置図	1/100
67	情報通信設備図	仮設校舎棟　１階平面図	1/150
68	情報通信設備図	仮設校舎棟　２階平面図	1/100
69	情報通信設備図	仮設校舎棟　１階平面詳細図	1/50
70	建築参考図	仮設計画図－１　（仮設関連工事）ＳＴＥＰ１・	1/300
71	建築参考図	仮設計画図－２　（仮設関連工事）ＳＴＥＰ２	1/300
72	建築参考図	仮設計画図－３　（仮設関連工事）ＳＴＥＰ３	1/300
73	建築参考図	本館棟　改修後　１階平面図	1/200
74	建築参考図	本館棟　改修後　２階平面図	1/200
75	建築参考図	本館棟　改修後　屋根伏図	1/200
76	建築参考図	本館棟　改修後　立面図－１　外部仕上表	1/150
77	建築参考図	本館棟　改修後　立面図－２　外部仕上表	1/150
78	建築参考図	本館棟　改修前　矩計図－１	1/30
79	建築参考図	本館棟　改修後　矩計図－１	1/30

図　番	図　面　名　称		縮　尺
Ｅ－80	建築参考図	本館棟　改修前　矩計図－３　（配膳室・西面庇・ひまわりルーム）	1/30
81	建築参考図	本館棟　改修後　矩計図－３　（配膳室・西面庇・ひまわりルーム）	1/30
82	建築参考図	本館棟　改修前　１階天井伏図	1/200
83	建築参考図	本館棟　改修前　２階天井伏図	1/200
84	建築参考図	本館棟　改修後　１階天井伏図	1/200
85	建築参考図	本館棟　改修後　２階天井伏図	1/200

長　浜　市

建築事務所 BCY'S

株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

訂正	月 日	月 日	月 日
	・	・	・
	・	・	・
	・	・	・

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本　勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事 / 表紙、図面リスト

SCALE 1： / 1： / 1： / 1：

E

No. 0／85

浅井小学校本館等長寿命化改修工事(電気設備)

設計図　令和6年3月

Ⅰ 工事概要

工事場所：長浜市当目町

工事期間：令和７年４月１日から令和８年８月２８日まで

建物概要

NO	建物名称	構造	階数	竣工年度	備考
1	本館棟	RC	2		1844.00m2
2					
3					
4					

概要説明：・本工事は浅井小学校本館等長寿命化改修工事に伴う電気設備工事一切を行う。

別途工事：・仮設校舎リース工事・長寿命化改修工事に伴う建築工事・機械設備工事

特記事項：・

・

Ⅱ 設備工事仕様

1．標準仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は，国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書　（最新版）」（以下「改修標仕」という。）「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）」（以下「標仕」という。）及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（最新版）による。また、工事監理については国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「電気設備工事監理指針　（最新版）」を参考とする。

施工に際し、施工手引き書である電気設備工事施工チェックシートに従う。

2．特記仕様書の表記

（1）項目は，番号に ○ 印の付いたものを適用する。

（2）特記事項は◎　印の付いたものを適用する。

⊙　印の付いない場合は，※印の付いたものを適用する。

⊙　印と ◎ 印の付いた場合は，共に適用する。

（3）特記事項に記載の［　．　．］内表示番号は，改修標仕の当該項目，当該図又は当該表を示す。

（　．　．　）内表示番号は，標仕の当該項目，当該図又は当該表を示す。

Ⅲ 一般共通事項

① 施工基準

本工事は、工事請負契約書及び同約款を遵守し、質問回答書、現場説明書、本特記仕様書を含む図面、標仕及び改修標仕により完全に施工する。

上記相互間に相違のある場合の優先順位は、記載の順序とする。　[1.1.1]

本図は工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い施工する。その他関係法法規に基づき完全に施工する。

② 工事実績情報の登録（CORINS）

請負金額が500万円以上の場合は、契約(変更)、完成時のそれぞれ10日以内に登録すること。　[1.1.4]

③ 提出図書

＊施工計画書	提出部数	＊1部	[1.2.2]
・施工図	提出部数	＊1部	[1.2.3]
・完成図	提出部数	＊2部（A１、A３版縮小製本及び電子媒体）	[1.8.3]
・保全に関する資料	提出部数	＊2部　・　部	[1.8.4]

④ 施工体制

受注者等は、公共工事入札契約適正化法に基づき施工体制台帳の写しを提出すること。

また、市担当者から施工体制の点検を求められたら対応し、指摘がある場合は是正すること。　[1.3.1]

⑤ 技術管理

請負人は、建設業法で定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し、技術管理に当ると共に建築主体工事、電気設備工事、その他関連工事についてその施工者と綿密な連絡をとり全工事に支障なき様施工する。

⑥ 施工条件

次に指定する工程・作業は指定の日時に行うこと。　[1.3.3]

工程・作業	指定日時

⑦ 地元説明会

受注者等は、施工に先立ち地元自治会、近隣住人等に工事施工内容の説明を行うこと。　[1.3.5]

⑧ 近隣家屋の調査

受注者等は、工事の着手前および完了後に、図示部分の近隣家屋調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を確認すること。万一、損傷等が生じた場合は請負人の責任において現状に復旧すること。また、受注者が自ら必要と思われる図示以外の近隣家屋・工作物等についても調査を行うこと。　[1.3.5]

⑨ 総括安全衛生管理義務者

労働安全衛生法第３０条第２項の総括安全衛生管理義務者には、（　建築工事・　＊電気設備工事・　機械設備工事　）の受注者等を指名する。　[1.3.5]

⑩ 安全対策

各種関係法令に基づき、常に工事の安全に留意し、施工に伴う災害及び事故の防止に努め、施工の各段階において、騒音、振動、粉じん、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺の環境保全を図り工事全般の対策を講ずること。

また、施設運営にも担当者と協議を行い支障のないよう努めること。　[1.3.5～8]

⑪ 公害対策

工事着手前に付近の状況を調査し、騒音、振動、塵埃の発生、土壌汚染、排水汚染等公害発生のなきよう、工事竣工まで万全の対策を講ずること。　[1.3.9]

⑫ 産業廃棄物の処理

受注者等は、産業廃棄物を適正に処理するにあたり下記事項を含め、事前に監督職員に施工計画書を提出して承諾を受けること。

（1）本工事に使用する特定建設資材及び排出する特定建設資材廃棄物については、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）を厳守し、分別解体及び再資源化等実施すること。

（2）「資源の有効な利用の促進に関する法律」（リサイクル法）及び建設副産物適正処理推進要綱を厳守し、建設副産物の発生抑制および再利用の促進に努めること。

（3）請負人は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を厳守し、同法第１２条の３によるマニフェストシステムにより的確に実施すること。　[5.1.1～2]

⑬ 発生材の処理等

＊構外搬出適切処理　・指定（　　）　[5.1.1～2]

14 石綿含有建材の事前調査制度

＊大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、その他石綿処理に関する法令等に基づき実施すること。また、調査結果を石綿事前調査結果報告システム等を使用し報告を行うこと。

1．調査範囲、既存の石綿含有建材の調査報告書の貸与等は、下記による。

調査範囲　・当該施工範囲　・図示

貸与書類　・建設当初図面　・調査結果

分析方法　・JIS に規定されている定性分析方法にて行うこと。

・JIS に規定されている定性分析を行った上定量分析を行うこと。

測定箇所　・　箇所　・図示

⑮ 技能士

適用工事種別　・配管施工：１級　・熱絶縁施工：１級

・冷凍・空気調和機施工：１級　・建築板金施工

[1.6.2]

16 化学物質の濃度測定

施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンの濃度をパッシブ法にて測定し、報告すること。

また、基準値を満たさない場合は、対策を講じたのち再測定を行うこと。

測定箇所　・　箇所　・図示　[1.6.9]

⑰ 取扱説明書の作成

竣工引渡し時に取扱説明書等必要書類を必要部数作成し、ファイリングして提出すること。（部数、詳細については、監督職員の指示による。）　[1.8.4]

⑱ 現場代理人等

イ「長浜市現場代理人の常駐に関する運用基準」に従い、現場代理人を決定し届け出ること。

ロ　現場代理人は、受注者等との直接的な雇用関係を証するものを「現場代理人等届」に添付すること。また、「現場代理人等変更届」も同様とする。

ハ　主任（監理）技術者も同様の確認を受けなければならない。

ニ　現場代理人と主任技術者または監理技術者を兼ねることができる。

⑲ 工事写真

区分	撮影箇所	提出部数	備考
着工前、完成	・3　＊6　・15　・30	3	同じ位置で撮影すること。
工事中		1	必要に応じ撮影する
定期提出	代表的な出来高の部分	1	工事月報用

工事写真の撮影要領は、「工事写真撮影ガイドブック・機械設備工事編」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)による。

⑳ 竣工写真

竣工写真はキヤビネ版カラープリントによる写真を製本し、また、画像データを電子媒体で各１部提出すること。

㉑ 下請業者等の選定

各種下請業者、製造所等市内で供給出来るものについては、極力市内業者を選定すること。製品等は特記されたものまたは同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は、監督職員の承諾を受ける。

㉒ 保険等

受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事組立保険等を工事目的物に付すとともに、労働災害保険及び第三者等への対人賠償、対物賠償についても補償する保険に加入し、その証書の写しを監督員に提出すること。

また、本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

工事中に万一事故が発生した場合は、速やかに監督員に連絡すること。

㉓ 設計図の製本

工事着手前に製本を作成し、監督職員に提出のこと。　A3サイズ　２部数（CADデータ共）

㉔ 軽微な変更

設計図書に明記なくとも機能上、構造上当然必要と認められる軽微な変更および追加工事においては、請負金額の増減対象としない。

㉕ 不当介入に関する通報制度

1．受注者等は暴力団員等による不当介入（不当な要求又は業務の妨害）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うものとする。

2．受注者等は前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。また、受注者等は以下のことについて、下請負人（再委託の協力者を含む）に対して十分に指導を行うものとする。

3．受注者等は暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

㉖ 特殊な材料の工法

㉗ 各種検査合格書等

種仕に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。

各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書又は保証書およびその写し各１部を提出すること。なお、責任施工のものは、請負契約者・施工下請業者・材料製造所の連名書とする。

㉘ 建築工事との取合

各設備工事によるコンクリート部分の梁、壁、床の貫通補強及び仕上げ部分，軽量鉄骨天井下地、同壁下地の開口補強は建築工事とする。

㉙ ｼﾝﾅｰ等の保管

シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止するとともに、保管数量についても、作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。

㉚ 火気の管理

喫煙等については一定の場所を指定し、火元責任者を配する。

㉛ 過積載防止の措置

受注者等は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を遵守する旨を記載した施工計画書を提出すること。

㉜ 騒音振動の防止

受注者等は、「低騒音・低振動型建設機械の指定に関する規程（平成13年国土交通省告示第487号）」に基づき指定された建設機械（“97ラベル）を使用すること。

㉝ 不法無線局の排除

受注者等は、工事別の業者間で互いに連絡を取り、定期的に協議を行い、工事施工上の調整を図ること。また、工事区分の取り合いについて図示がある場合においても、施工時に必要に応じて協議を行い連絡を密にすること。

㉞ ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙﾃﾞｻﾞｲﾝ

バリアフリー化にあたっては、「だれもが住みたくなる福祉滋賀のまちづくり条例」を遵守すること。

㉟ 別途工事との連絡協議

受注者等は、工事別の業者間で互いに連絡を取り、定期的に協議を行い、工事施工上の調整を図ること。また、工事区分の取り合いについて図示がある場合においても、施工時に必要に応じて協議を行い連絡を密にすること。

㊱ 申請等

本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等にて行うものとする。また、その費用（手数料共）は一切受注負担とする。

㊲ 仮設電力料金等

本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。

㊳ 既存設備関係

施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既存施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。

㊴ 公害対策

工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。

㊵ 技術検査

工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。

㊶ 施工上の留意事項等

イ　機器の据付、配管支持については、『建築設備耐震設計施工指針』を参考とする。

ロ　当該工事において、既設配管、既設埋設配管があった場合は監督職員の指示により、

迂回空の工事を行い、軽微なものは本工事内とする。

また撤去工事は特に既設配管の行先を確認の上、安全に処理する。

㊷ 長浜市週休2日取組指定工事の実施

本工事は、発注者が工事着手日（現場に継続的に常駐した最初の日）から工事完了日（工事請負契約の履行した通知である工事完了届書を提出した日）までのうち、非対象期間を除いた期間において全ての月で４週８休以上の現場閉所（現場休息）を行ったと認められる状態に取り組むことを指定する週休２日取組指定型工事である。

費用の計上等の運用にあたっては、「長浜市週休２日取組指定型工事実施要領（建築系工事版）」により行う。

＊　適用する（月単位の週休２日）　・　適用しない

㊸ 電気保安技術者

電気保安技術者は、次による者とし、監督職員の承諾を受けること。

＊国土交通省大臣官房官庁営繕部監修電気設備工事監理指針　（最新版）　の定めによる者

・第１種電気工事士

（電気事業法第52条第2項に規定される電気主任技術者を選任しないことができる自家用電気工作物および自家用電気工作物（需要設備）のうち、電圧六百ボルト以下で使用する電気工作物、に係る工事の場合）

・その他（　　）

㊹ 監督職員事務所

規模　１号　２号　３号　４号　５号　＊設けない

備品　机、いす、書棚、黒板、製図板、ゴム長靴、雨がっぱ、保護帽、受注者加入電話の子機、衣類ロッカー、冷暖房機器、消火器等監督職員の指示による。

種目	適用	項目	特記事項
① 高(特)圧引込設備	○	工事範囲及び説明	高(特)圧引込み口より、受電設備(開閉器)に至るまでとする。
	○	電気方式	⊙3相3線式6,600V　○3相3線式210V　○単相3線式210/105V
	○	施工方法	⊙地中　○架空
	○	使用電線	○6kV CV　○6kV EM-CET ○6kV PDC ○600V EM-CE　○600V EM-CET　○600V EM-IE
	○	検査	⊙完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。 （測定記録書提出）
② 受変電設備	○	工事範囲及び説明	高圧引込線接続より，各機器取付け及び低圧配電盤取付け完了までとする。
	○	電気方式	1次側　3相3線式6,600V　　2次側　3相3線式210V、単相3線式210/105V
	○	形式	○屋内型ｷｭｰﾋﾞｸﾙ　○屋外型ｷｭｰﾋﾞｸﾙ　○フレーム組立開放型
	○	配電盤	⊙高圧配電盤　⊙低圧配電盤
	○	変圧器	別紙による。
	○	母線	⊙KIP　⊙PDC　○銅棒
	○	付属品・予備品	⊙電力ヒューズ（1組）　⊙フック棒
	○	検査	⊙完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。 （測定記録書提出）
③ 電灯・動力幹線設備	○	工事範囲及び説明	低圧盤２次側より各電灯盤、動力盤取付けまでとする。
	○	電気方式	⊙3相3線式210V　○単相3線式210/105V
	○	分電盤	結線図・姿図による
	○	施工方法	⊙ｹｰﾌﾞﾙ　⊙電線管(○CPE　○PF　○FEP)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ
	○	使用電線	⊙600V-IE　○600V-CE　○600V-CET　○600V EM-FP
④ 電灯・コンセント設備	○	工事範囲及び説明	電灯盤　より配管配線器具取付けまでとする。
	○	施工方法	⊙天井内ｺﾛｶﾝ　⊙電線管(○CPE　⊙PF)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ
	○	使用電線	⊙600V EM-IE　○600V EM-CE　○600V EM-EEF
	○	照明器具	姿図・参考品番による
	○	配線器具	JIS大角型(白色)
	○	照明点灯盤	機器仕様図・姿図による
	○	その他	既設接地極を使用する場合は、事前に接地抵抗を確認のうえ確実に接続すること。
⑤ 動力設備	○	工事範囲及び説明	動力盤　より配管配線器具取付けまでとする。
	○	電気方式	○3相3線式210V
	○	施工方法	⊙ｹｰﾌﾞﾙ　⊙電線管(○CPE　⊙PF　○FEP)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ
	○	使用電線	⊙600V EM-IE　○600V EM-CE　○600V EM-CET　○600V･EM-FP
	○	その他	既設接地極を使用する場合は、事前に接地抵抗を確認のうえ確実に接続すること。
⑥ 拡声設備	○	工事範囲及び説明	拡声主装置　よりスピーカーまでの配管、配線、機器取付け、調整までとする。
	○	施工方法	⊙天井内ｺﾛｶﾝ　⊙電線管(○CPE　⊙PF)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ
	○	使用電線	○EM-IE　○HIV　○EM-HP　○MVVS　○EM･AE
	○	機器仕様	姿図・参考品番による
⑦ 電話設備	○	工事範囲及び説明	電話交換機（既設流用）より各子機への配管、配線、機器取付け、試験、設定、調整までとする。
	○	施工方法 方式	⊙天井内ｺﾛｶﾝ　⊙電線管(○CPE　⊙PF)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ ○電子ボタン式　○電子交換式
	○	使用電線	○CCP(市内ＣＣＰケーブル)　⊙EM-EBT(電子ボタン電話用ケーブル) ○EM-CPEE(市内対ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル) ○PE-V(構内ケーブル)　○EM-TIEF(屋内用通信電線)
	○	機器仕様	別紙による
⑧ 呼出し設備	○	工事範囲及び説明	トイレ呼出主装置　よりトイレ呼出機器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。
	○	施工方法	⊙天井内ｺﾛｶﾝ　⊙電線管(○CPE　⊙PF　○FEP)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ
	○	使用電線	○EM-IE　○HIV　○HP　○MVVS　○EM-AE
	○	機器仕様	姿図・参考品番による
⑨ 防犯カメラ設備	○	工事範囲及び説明	主装置　より監視カメラまでの配管、配線、器具取付け、調整までとする。
	○	施工方法	⊙配管配線　⊙ケーブル(⊙配管　○ラック　⊙コロガシ)
	○	モニタテレビ	⊙LCDディスプレイ(55型)
	○	カメラ	⊙屋外赤外ＡＨＤカメラ
		関連機器	○HDDネットワークレコーダ（カメラ拡張キット他）　○PoE対応HUB
	○	機器仕様 撤去工事	⊙別紙（⊙機器姿図　○機器リスト）による。 ○別紙設計図書による。
⑩ テレビ共聴設備	○	工事範囲及び説明	アンテナ　より末端壁谷器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。 メーカー責任施工とし、所轄消防署と協議の上、完全に施工する。なお、図示なく も建築構造上取付けの必要が生じたときは、監督職員の指示に従い本工事において取付ける。
	○	施工方法	⊙天井内ｺﾛｶﾝ　⊙電線管(○CPE　⊙PF)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ
	○	使用電線	⊙EM-S-5CFB　○EM-S-7CFB
	○	機器仕様	姿図・参考品番による
	○	電界強度測定	施工前に測定し、各局毎の電界強度測定値を提出する。
	○	その他	アンテナ位置は建築意匠、強度等を考え監督職員と協議する。
⑪ 自動火災報知設備	○	工事範囲及び説明	受信盤　より末端感知器までの配管配線器具取付け、調整までとする。 配管、配線、機器取付け、試験、設定、調整までとする。
	○	施工方法	⊙天井内ｺﾛｶﾝ　⊙電線管(○CPE　⊙PF)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ
	○	使用電線	○IV　○HIV　○EM-HP　○EM-AE　○EM-FP
	○	機器仕様	姿図・参考品番・凡例による
	○	検査	消防検査を受け合格すること。
⑫ ガス漏れ警報設備	○	工事範囲及び説明	受信盤　より末端感知器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。 メーカー責任施工とし、所轄消防署と協議の上、完全に施工する。なお、図示なくも 建築構造上取付けの必要が生じたときは、監督職員の指示に従い本工事において取 付ける。
	○	施工方法	⊙天井内ｺﾛｶﾝ　⊙電線管(○CPE　⊙PF)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ
	○	使用電線	○EM-IE　○EM-AE　○EM-CPEE
	○	機器仕様	姿図及び凡例による
⑬ 防火戸自閉設備	○	工事範囲及び説明	連動制御盤　より末端感知器・自閉器具までの配管、配線、器具取付け、 調整までとする。 なお、メーカーの責任施工とし、建築工事とよく打合せの上、施工する。
	○	施工方法	⊙天井内ｺﾛｶﾝ　⊙電線管(○CPE　⊙PF)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ
	○	使用電線	○EM-IE　○HIV　○EM-HP　○EM-AE
	○	機器仕様	姿図及び凡例による
14 避雷設備		工事範囲及び説明	
		施工方法 突針 試験用端子 使用導線	JISA4201に準じて施工する。
15 蓄電池設備		工事範囲及び説明	
		施工方法 定格 使用電線 機器仕様 配管材料	
⑯ 機械警備設備	○	工事範囲及び説明	警備保障会社用受信盤　より各受口までの配管を行う。 警備保障会社と事前に打合せを行い、支障の無いように施工する。 なお、警備計画の変更、建築構造上の変更等により配管ルートに変更が生 じた場合で軽微なものは監督職員の指示により本工事により行う。
	○	施工方法	○ｹｰﾌﾞﾙ　⊙電線管(○CPE　⊙PF　○FEP)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ
	○	使用電線	⊙導入線　・
⑰ 電気錠設備	○	工事範囲及び説明	本工事は制御器、及び制御器より末端の機器に至る配線配管、機器取付調整工事の一切を行う。
	○	施工方法	⊙天井内ｺﾛｶﾝ　⊙電線管(○CPE　⊙PF)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ
	○	使用電線	⊙EM-AE
	○	機器仕様	姿図及び凡例による
⑱ 情報通信網及び構内情報通	○	工事範囲及び説明	情報通信機器　よりアクセスポイント及びLAN受口までの配管、配線、器具取付 け、調整までとし、日本ソフト開発（担当：寺田本部長TEL:0749-52-3811）の責任 施工とする事。費用は本工事にて見込むこと。
	○	施工方法	⊙天井内ｺﾛｶﾝ　⊙電線管(○CPE　⊙PF)　○ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ
	○	使用電線	⊙EM-UTP
	○	機器仕様	姿図及び凡例による

使用機材製造者指定

本工事に使用する機器材料は、下記に指定する製造者のものを使用のこと。ただし、同等品を使用する場合には、監督員の承諾を得て使用のこと。

適用	機材名	製造業者					
＊	電線	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
＊	ケーブル	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
＊	電線管	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
＊	同上付属品	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
＊	ビニル電線管	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
＊	同上付属品	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
＊	ＰＦ管	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
＊	同上付属品	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
＊	ＦＥＰ管	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
＊	同上付属品	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
＊	気中開閉器	大垣電機	ｴﾅﾅｰｻﾎﾟｰﾄ	戸上電機	日本高圧電気		
	ガス開閉器						
＊	避雷器	音羽電機	日本高圧電気	戸上電機製作所			
＊	高圧開閉器	大垣電機	東芝	戸上電機	日本高圧電気	日立製作所	三菱電機
＊	高圧遮断器	大垣電機	東芝	戸上電機	日本高圧電気	パナソニック	三菱電機
＊	変圧器	愛知電機	東芝	日立製作所	富士電機	パナソニック	三菱電機
＊	コンデンサ	東芝	日新電機	日立製作所	富士電機	パナソニック	三菱電機
＊	キュービクル	名神電機	大正電機製造		新岩村電機	藤原電機	
＊	配分電盤	名神電機	大正電機製造		新岩村電機	藤原電機	
＊	配線用遮断器	東芝	日幸電機	日立製作所	富士電機	パナソニック	三菱電機
＊	限明器具	東芝ﾗｲﾃｯｸ	日本電気	日立限明	岩崎電気	パナソニック	三菱電機
＊	配線器具	パナソニック	東芝ﾗｲﾃｯｸ	三菱電機			
＊	放送機器	ＳＯＮＹ	ＴＯＡ	日本ビクター	パナソニック	ｺﾆﾍﾞｯｸｽ	ＪＶＣケンウッド
＊	電話装置	HITACHI	パナソニック	沖電気工業	NIKKEI		
＊	時計	パナソニック	ＴＩＣシチズン	服部セイコー			
＊	インターホン	パナソニック	アイホン	ＴＯＡ	日立製作所	ケアコム	東芝
＊	表示器	アイホン	ケアコム				
＊	テレビ共聴機器	DXアンテナ	日本アンテナ	マスプロ電工	パナソニック		
＊	防犯カメラ機器	パナソニック	ＴＯＡ	日本ビクター	三菱電機		
＊	火災報知機器	能美防災	ホーチキ	ニッタン	ﾍﾟﾅﾃﾞﾆｯｸ	ＪＶＣケンウッド	
＊	ガス漏れ警報器	能美防災	ホーチキ	ニッタン			
＊	防火戸自閉機器	能美防災	ホーチキ	ニッタン			
	避雷針						
	自家発電機器						
	蓄電池	GSユアサ					
＊	コンクリート柱	ＪＩＳ規格等適合品製造者					
＊	マンホール蓋	カネソウ	小島	長谷川	福西鋳物	北勢工業	
＊	ハンドホール						
	スポットエアコン	ダイキン工業	三菱重工	日立			
	ビル用マルチエアコン	ダイキン工業	パナソニック	三菱重工	東芝	日立	
	ルームエアコン	ダイキン工業	パナソニック	三菱重工	東芝	日立	
	限明点灯盤	パナソニック					
＊	情報通信	日本ソフト開発					

工　事　区　分　表

下記の項目は ○ 印部分を区分して施工する。但し図面その他に特記のあるものは、それに従う。

No	工　事　項　目	建築	機械	電気			別途	備　考
1	躯体貫通スリーブ入・箱入							
2	躯体貫通孔・箱入れ部の施工後の孔埋め							
3	設備用躯体貫通の補強筋及び開口部補強筋							補強数量表による
4	地下消火水槽、蓄熱槽などの躯体内外防水仕上、マンホール、タラップ並びに連通管							
⑤	点検口の製作取付（床、壁、天井）	○						
⑥	吹出口、吸込口、照明器具及びスピーカー等の埋込器具取付のための墨出し		○	○				
⑦	吹出口、吸込口、照明器具及びスピーカー等の埋込器具取付のための孔開・補強	○						補強数量表による
⑧	建物外壁に取付く給・排気ガラリの製作取付	○	○					レジスターは建築工事
⑨	建具ガラリの製作取付	○						建具表による
⑩	機械・機器類の基礎		○	○				図示による
⑪	機器用アンカーボルト		○	○				
⑫	受水槽・高架水槽・キュービクル		○	○				
13	受水槽・高架水槽用基礎	○						
14	オイルタンク							
15	同上基礎及び躯体							図示による
16	サービスタンク用防油堤							
17	グリストラップ							
⑱	既製品流し・ガス台	○						
19	便所廻りの手すり							
⑳	換気扇		○					
㉑	同上取付枠		○					
㉒	天井扇・ダクト・ガラリ・ベントキャップ		○					
㉓	フードの製作・取付		○					
㉔	空調自動制御盤及び機器の取付・配管配線・調整		○					
㉕	同上の一次側配管配線工事			○				
㉖	防煙シャッターの一次側配管配線			○				
㉗	防煙シャッターの二次側配管配線・調整			○				
㉘	同上煙感知器・連動装置・制御盤			○				
㉙	防火扉の一次側配管配線			○				
㉚	防火扉の二次側配管配線・調整、開放装置			○				
㉛	同上煙感知器・連動装置・制御盤			○				
㉜	煙感知器連動のダンパーのレリーズ(防煙シャッター用)			○				
㉝	同上用の感知器及び配管配線			○				
㉞	同上用非常電源装置			○				
35	自動ドアの取付及び調整・検査スイッチ、駆動装置二次側配線							
36	同上一次側配管配線							
㊲	液面電極棒の取付及び調整			○				
38	受水槽（ポンプ室）一次側配管配線							
39	同上二次側配管配線・調整							
㊵	便所用及び給湯設備の一次側配管配線			○				
㊶	同上二次側配管配線・調整		○					
42	合併処理槽の躯体・モルタル仕上・マンホール・チェッカープレート							
43	同上内部装置・機械配管及び二次側配管配線							
44	同上一次側配管配線							
45	手洗いカウンター							

No	工　事　項　目	建築	機械	電気			別途	備　考
46	洗面カウンター用洗面器							
㊼	消火ポンプユニット一次側配管配線			○				
㊽	消火ポンプユニット・二次側配管配線・調整			○				
㊾	照明器具・配管・ライティングダクト等吊ボルト用インサート			○				
㊿	ダクト・給排水管等吊りボルト用インサート		○					
51	厨房器具							
52	同上接続配管・電源接続工事							
(53)	実験台、調理台	○						
(54)	同上接続配管・電源接続工事		○	○				
55	設置機器取付用ＡＬＣ版等の孔明け及び補強							
(56)	消火器	○						変電設備・ＥＶ機械室については、各工事に含む
(57)	ルーフドレイン	○						
(58)	汚水・雑排水の会所桝・排水管		○					
59	ユニットバス本体及び据え付け(ユニットシャワー含む)							
(60)	洗濯機パン							
61	上水道引込工事							加入金別途
62	下水道引込工事（公桝設置）							既存引込管流用
63	都市ガス引込工事							敷地内は本工事とし、市道部は別途工事
64	洗面化粧台							
65	ユニットシャワー用シャワーバス水栓							US付属品
66	ユニットシャワー用排水管接続							
(67)	外構フェンス及び基礎	○						
(68)	雨水排水の会所桝・排水管	○						
(69)	ヒートポンプエアコン機器		○					
(70)	同上冷媒配管及びドレン管		○					
(71)	同上一次側配管配線			○				
(72)	同上二次側配管配線		○					
(73)	同上室外機基礎・架台（Ｈ）	○						図示による
74	昇降機の一次側配管配線							
75	昇降機の出入口・三方枠・カゴ内インターホン取付・制御盤・二次側配管配線							
76	昇降機のインターホン用配線							
77	昇降機のインターホン用配管（シャフト内）							
78	昇降機のインターホン用配管（シャフト外）							
79	監視室等のインターホン取付調整							
80	昇降機用油配管工事							
81	同上用床ピット							
82	昇降機機械室防油堤							
83	昇降機ピット内点検用コンセント							
84	昇降路・ピットモルタル防水仕上げ							
85	昇降機機械室内ホイスティングフック							
86	昇降機各出入口・インジケーター押ボタン等の孔明工事							
87	昇降機機械室床シンダーコンクリート打設及び防塵塗装							
88	昇降機機械室内換気扇・サーモスタットの取付							
(89)	竣工時までの工事用及び調整用電気・水道・ガス等基本料、使用料	○	○	○				
(90)	電動シャッター　１次側			○				
(91)	電動シャッター　２次側			○				
(92)	防火上主要な間仕切り壁の既設開口部の穴埋め措置	○						
(93)	防火上主要な間仕切り壁の既設開口部の配管撤去後の防火区画措置		○	○				

設　備　用　の　開　口　補　強　数　量　表

１．設備用躯体貫通補強筋及び開口補強筋

１）梁貫通補強筋（貫通孔Ｄ／３以下、梁巾＝４００以下の場合、Ｄは梁せい）

貫通内径（φ）		数　量	備　考
100＜H≦200	φ125		
	φ150		
	φ200		
200＜H≦300			
300＜H≦400			

※貫通内径１００φ未満の時は補強を必要としない　　Ｈ：貫通内径mm

２）スラブ開口補強筋

開口面積（ｍ２）	数　量	備　考
Ａ≦０．３		
０．３＜Ａ≦１．０		

※スラブ筋を切断しない場合は補強を必要としない。　　Ａ：開口面積ｍ２

３）壁開口補強

開口面積（ｍ２）	数　量	備　考

※壁筋を切断しない場合は補強を必要としない。

２．設備用下地材開口補強

１）壁開口補強　軽量鉄骨下地、木軸等

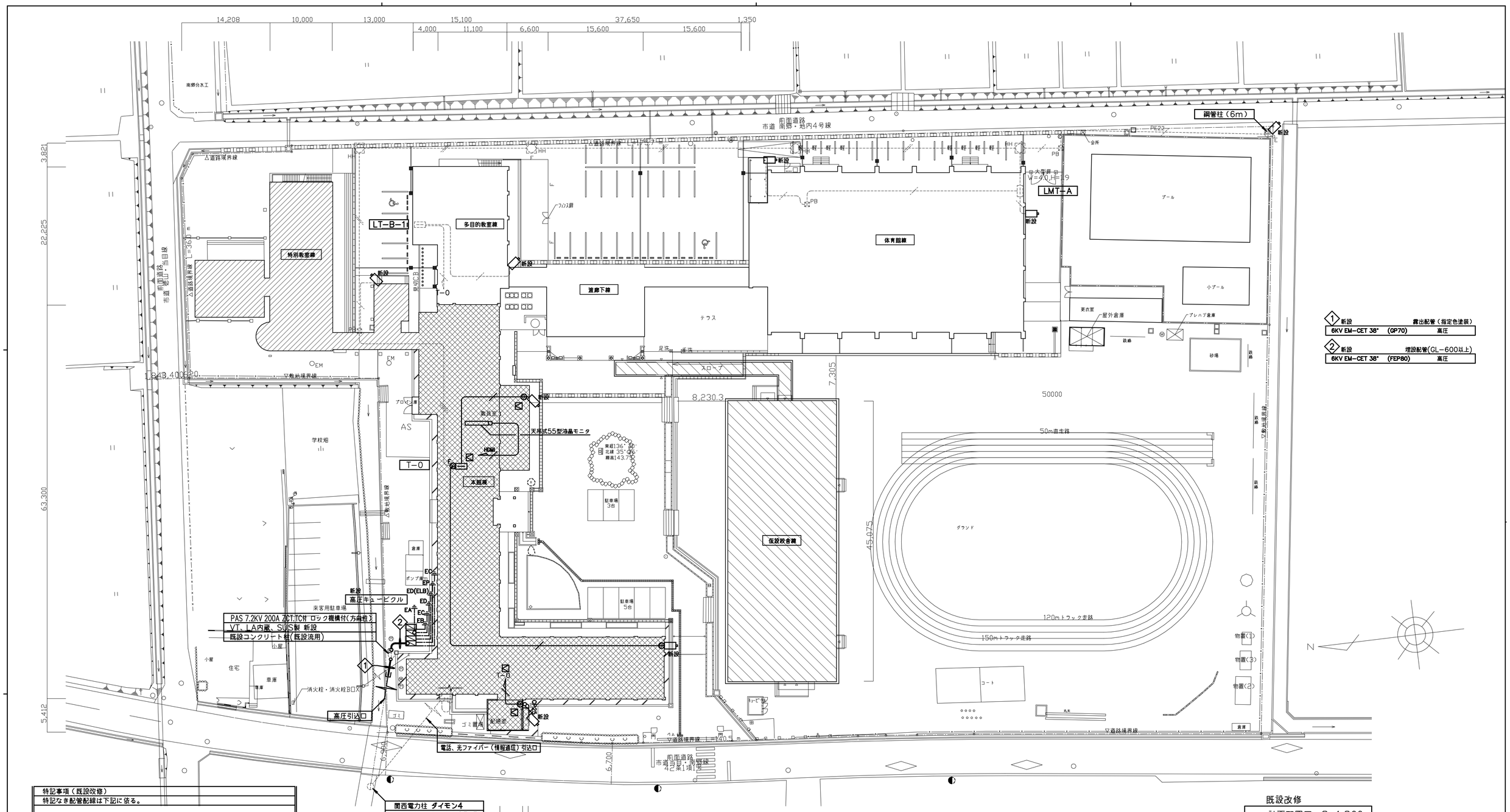
開口寸法（mm）	数　量	備　考
1040 X 1370H	3	機械（屋内消火栓）HB-2

２）天井開口補強

開口寸法（mm）	数　量	備　考	開口寸法（mm）	数　量	備　考
315 X 315	5	機械（F24-1,F-1）			
260 X 260	3	機械（F24-2,F-2）			
φ100	2	機械（OAG-1）			
φ150	4	機械（OAG-2）			
φ200	2	機械（OAG-3）			
φ160	38	電気(埋込スピーカー)			
1235 X 220	26	電気照明（E-31）			
450 X 450	10	電気照明（F-41）			
φ150	4	電気照明（J-7W）			

特記事項

１．設備用の開口補強数量は設計上の必要数量であり、施工上必要個所と相違ある場合には監督職員の指示により、数量が増減するも工事金額内で処理する。



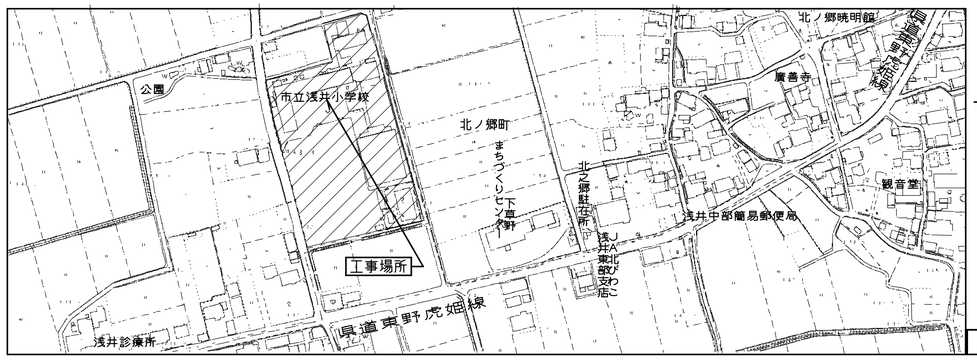
1 新設	露出配管（指定色塗装）	
6KV EM-CET 38°	(GP70)	高圧
2 新設	埋設配管(GL-600以上)	
6KV EM-CET 38°	(FEP80)	高圧

既設改修

計画配置図 S=1:300

特記事項（既設改修）		
特記なき配管配線は下記に依る。		
監視カメラ回路	EM-S-5C-FB	(PF16)
〃 CP25	EM-S-5C-FB	(CP25)
〃 HDMI	HDMIケーブル	(PF16)

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、汪回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
　② はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
　②F はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）２重天井内はケーブル配線とする。



付近見取図 1:2500

訂正	月	日	月	日	月	日

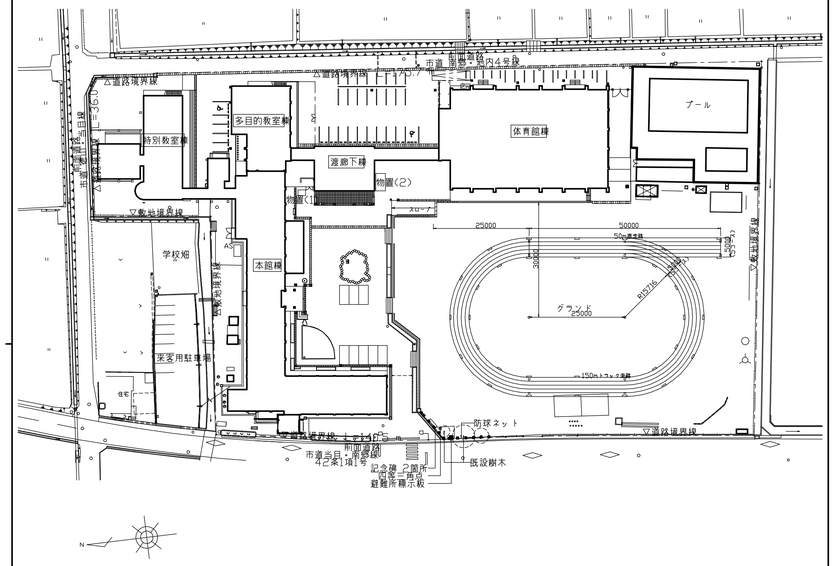
建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

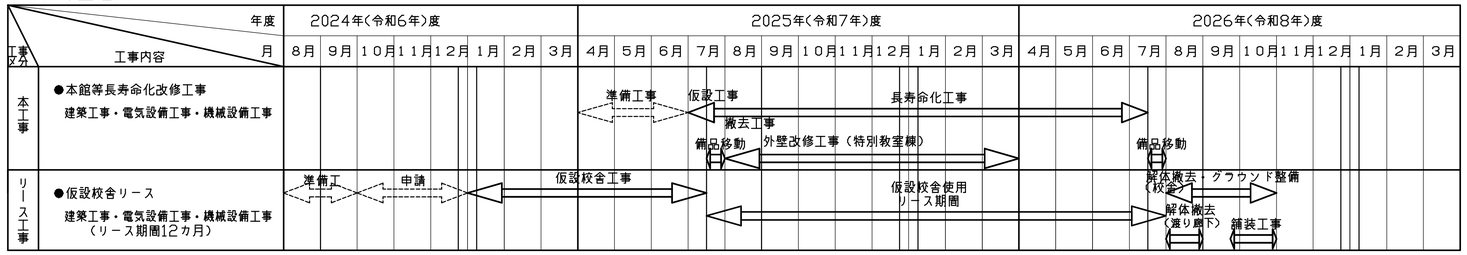
工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1 :	E
付近見取図	1 :2500(A1),1 :5000(A3)	No. 3/85
既設改修　配置図	1 : 300(A1)	
	1 : 600(A3)	

ローテーション図０（現況図）

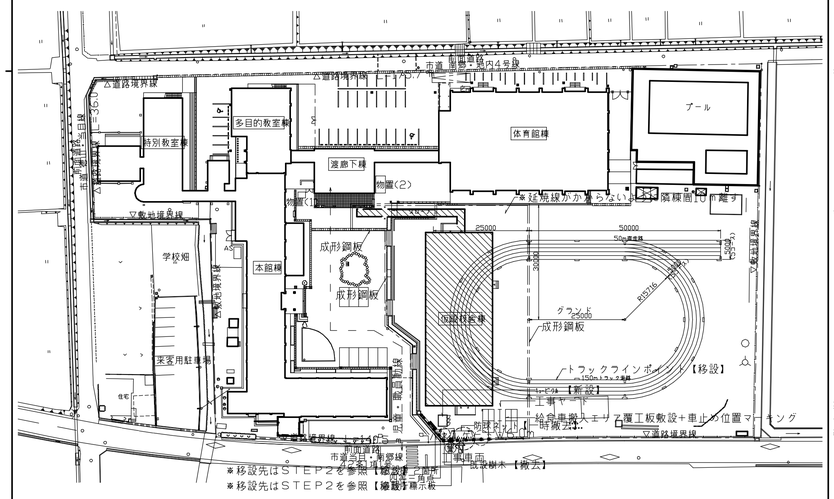


■参考工程表



ローテーション図１

（仮設校舎工事）
STEP1　R7.1～7



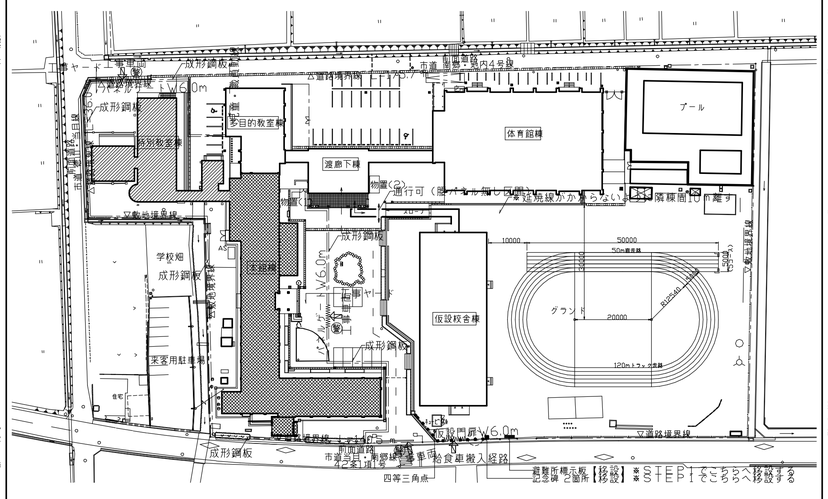
凡例
工事車両進入口を示す
仮囲い 成形鋼板 H2.0mを示す
パネルゲートW6.0mを示す
児童・職員動線を示す
交通整理員を示す

STEP1
R7.1～7
※仮設校舎建設工事
※校舎は通常使用

凡例
新築仮設校舎リース工事を示す【別途仮設校舎リース工事】

ローテーション図２

（長寿命化工事）
STEP2　R7.7～8.7



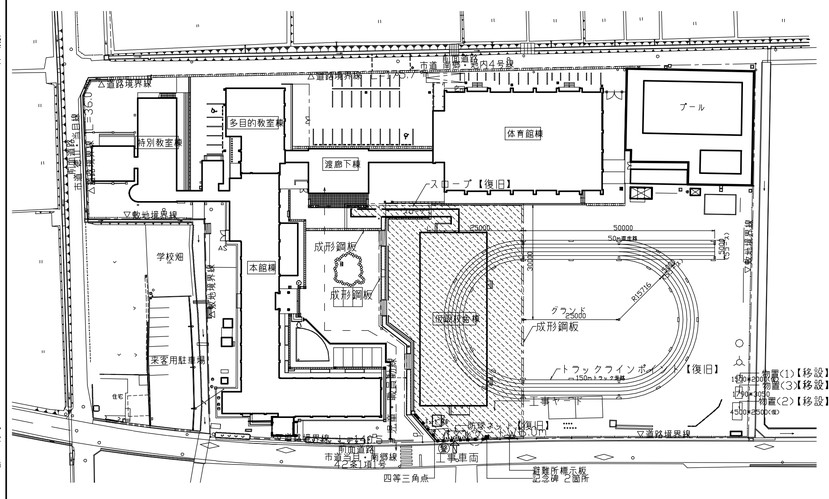
凡例
工事車両進入口を示す
給食車両進入口を示す
仮囲い 成形鋼板 H2.0mを示す
パネルゲートW6.0mを示す
仮設校門 W6.0mを示す
児童・職員動線を示す
交通整理員を示す

STEP2
R7.7～8.7
※仮設校舎使用
※校舎は改修工事

凡例
本館棟の長寿命化改修工事の範囲を示す
特別教室棟の外壁等改修工事範囲を示す

ローテーション図３

（仮設解体復旧工事）
STEP3　R8.8～10



凡例
工事車両進入口を示す
仮囲い 成形鋼板 H2.0mを示す
パネルゲートW6.0mを示す
児童・職員動線を示す
交通整理員を示す

STEP3
R8.8～10
※仮設校舎解体撤去工事
※グラウンド整備復旧

凡例
仮設校舎 撤去工事を示す グランド・外構復旧【別途仮設校舎リース工事】

※仮設校舎範囲については、仮設校舎解体撤去後現状ライン引き・真砂土（購入土）復旧とする。【別途仮設校舎リース工事】

訂正	月 日	月 日	月 日

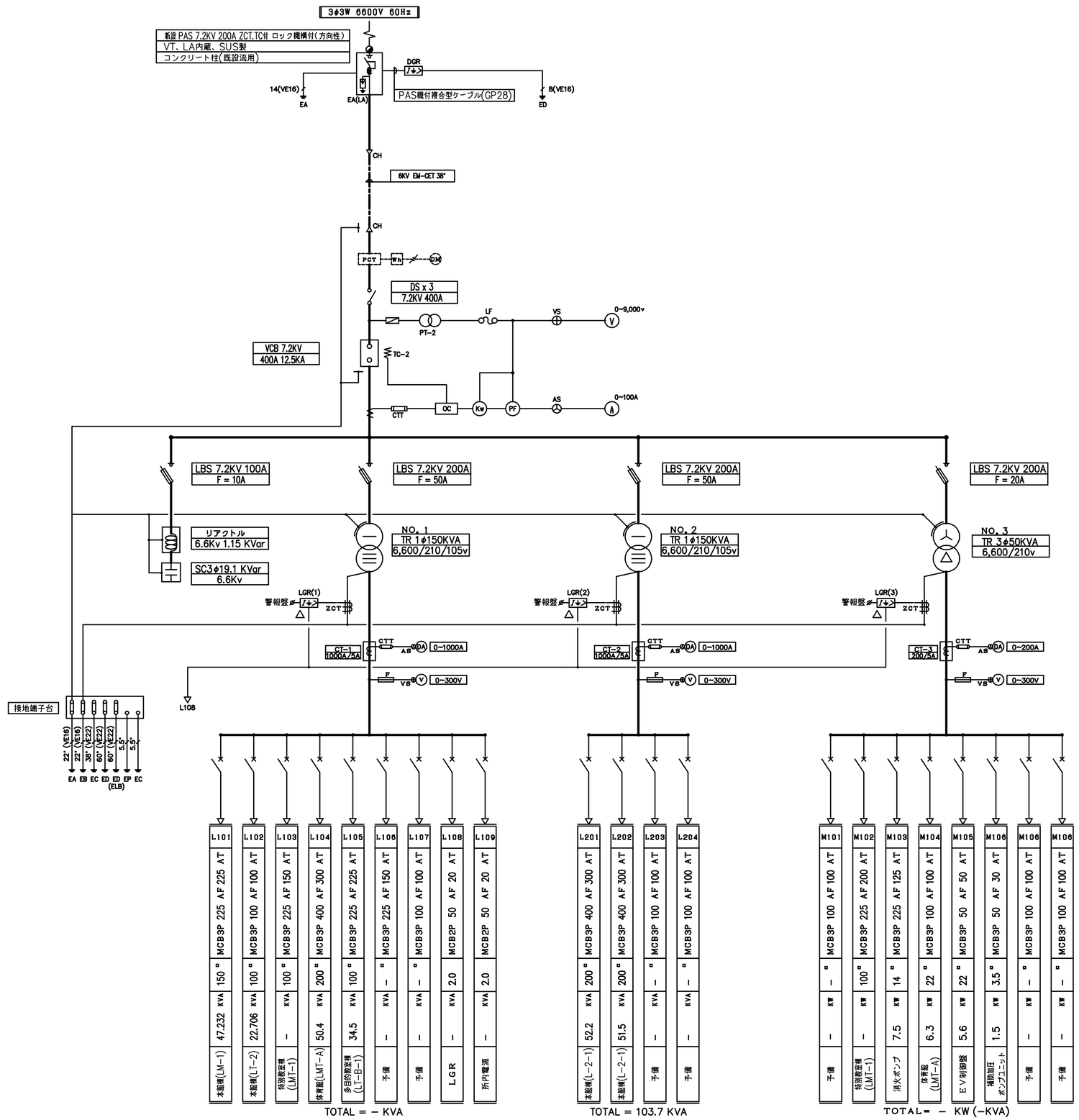
建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

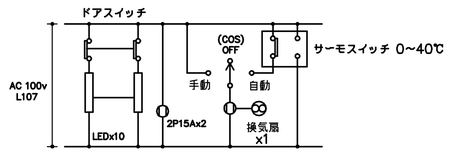
FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1：	E
工事ローテーション図	1：	No. 4/85
参考工程表	1：800(A1) 1：1600(A3)	





（注記）

1.	変圧器には，防震装置を設ける。
2.	使用するＰＴ．ＣＴはエポキシモールド型とする。
3.	ウエザーカバーはステンレス製防虫網付とする。
4.	コンクリート基礎は本工事とする。
5.	キュービクルの形状および寸法は参考とする。
6.	△ 印は、警報盤に遠方表示とする。
7.	変圧器は、油入自冷式とする。
8.	

停電作業注意事項

1.	停電実施日は事前に監督職員及び施設管理者と協議して決定すること。
2.	停電に先立ち停電作業計画書を監督職員に提出し承認えを得ること。
3.	改修工事にあたっては施設の電気主任技術者立会のもと停電作業にて施工のこと。
4.	立会を要する費用及び各種試験、検査費用も本工事とする。
5.	停電時に電源供給が必要な電気機器を事前に調査のうえ、必要に応じ仮設電源を準備し供給すること。

訂正	月 日	月 日	月 日

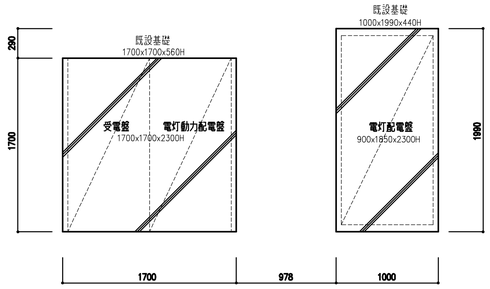
建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

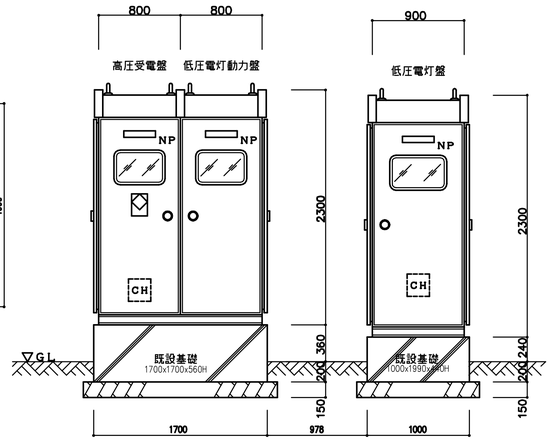
工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

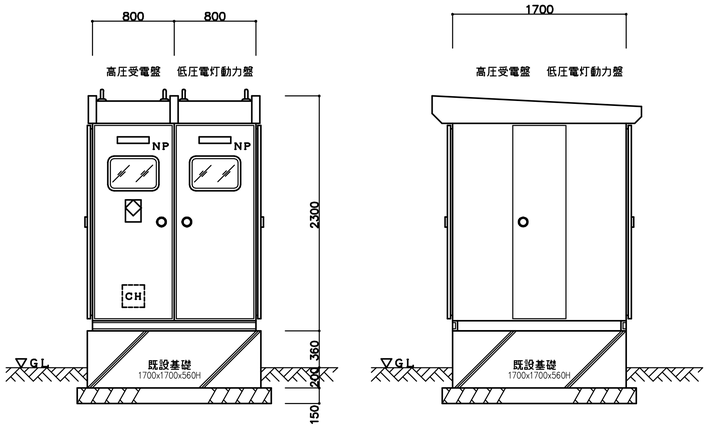
電気設備工事	SCALE 1 :	E
受変電設備図	1 :	No. 5/85
既設改修 高圧キュービクル結線図	1 :	
	1 :	



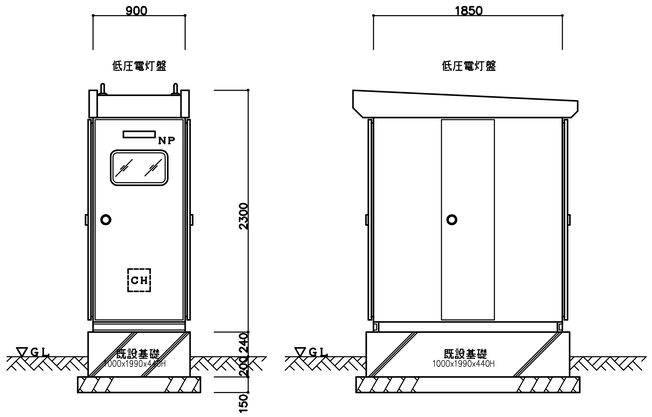
既設
高圧キュービクル基礎参考平面図　S = 1:30



既設撤去(基礎は流用)
高圧キュービクル参考立面図　S = 1:30



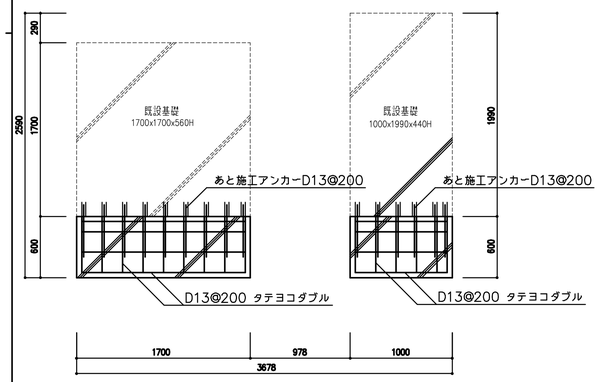
既設撤去(基礎は流用)
高圧キュービクル参考立面図(高圧受電盤)　S = 1:30



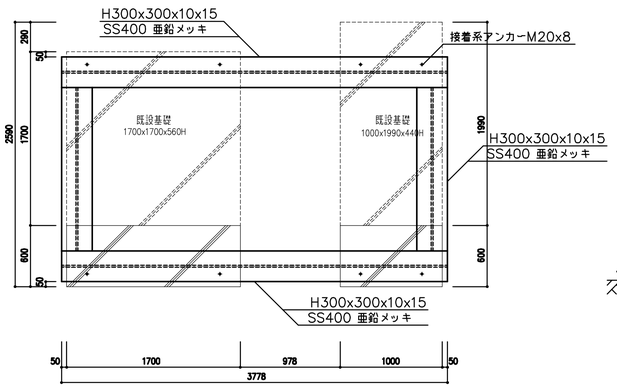
既設撤去(基礎は流用)
高圧キュービクル参考立面図(低圧電灯盤)　S = 1:30

既設撤去

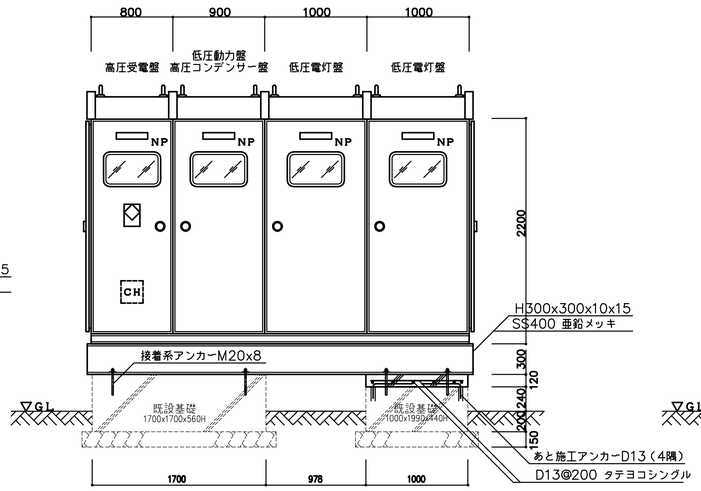
既設改修



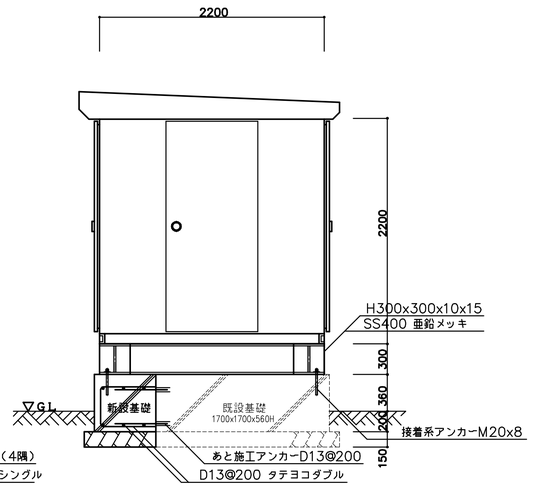
既設改修
高圧キュービクル基礎増設参考平面図　S = 1:30



新設
高圧キュービクル架台参考平面図　S = 1:30



新設(基礎改修)
高圧キュービクル参考立面図　S = 1:30



新設(基礎改修)
高圧キュービクル参考立面図　S = 1:30

コンクリート仕様：24−15−20とする。
高圧キュービクル寸法は、参考寸法とする。

訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1 :	E
受変電設備図	1 :	No. 6/85
既設撤去、改修　高圧キュービクル参考姿図	1 :	
	1 :	

L101

1φ3W60HZ210v/105v

22°

MCB2P50AF20AT x12 (100V)

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号	回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
自火報	100VA	VA	A1	A2	VA	100VA	防火戸
ガス漏れ	100VA	VA	A3	A4	VA	100VA	非常放送
ITV主装置	100VA	VA	A5	A6	VA	100VA	防災無線
電気錠	100VA	VA	A7	A8	VA	100VA	機械警備主装置
トイレ呼出、LAN用ハブ	100VA	VA	A9	A10	VA	100VA	インターホン親機
親時計、集中管理コントローラー	100VA	VA	A11	A12	VA	100VA	警報

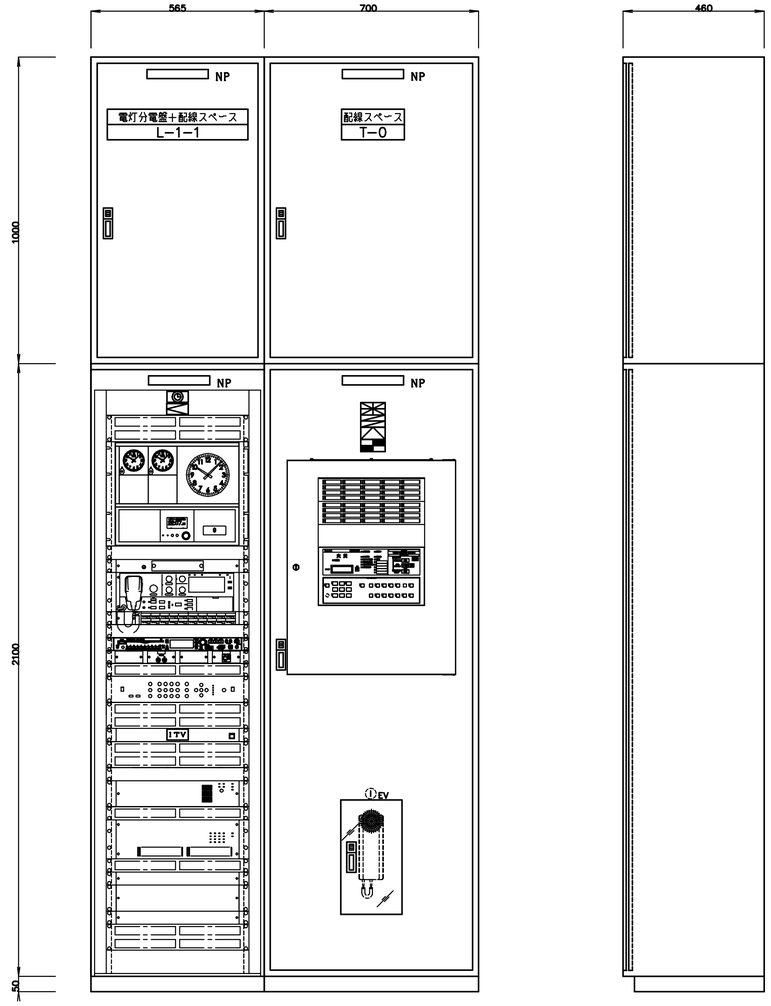
MCB3P50AF50AT

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号	回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
ITVモニター	200VA	VA	1	2	VA	600VA	南コンセント
弱電OAタップ	400VA	VA	3	4	VA	400VA	OAコンセント 北
OAコンセント 中	400VA	VA	5	6	VA	800VA	OAコンセント 南西
OAコンセント 南東	400VA	VA	7	8	VA	1200VA	OAコンセント コピー機
予備	VA	VA	SP	SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP	SP	VA	VA	予備

ET　ET(ELB)

ELB2P50AF20AT x 1 (100V)
MCB2P50AF20AT x 11 (100V)
(L:TOTAL = — VA)
(C:TOTAL = 5600 VA)
TOTAL = 5600 VA

電灯分電盤	L−1−1
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付



注記：寸法は参考値を示す

総合盤+電灯分電盤参考姿図	T−0+L−1−1
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付

端子盤一覧表

設備工事 ＼ 端子盤	T−0
拡声設備工事	端子台取付　10P
時計設備工事	端子台取付　10P
	修正ジャック+子時計修正器
インターホン設備工事	EVインターホン（移設）
電話設備工事	端子台取付　10Px10
	（移設）
自動火災報知設備工事	受信機取付
	端子台取付　10Px5
情報通信設備工事	LAN用ハブスペース
コンセント設備工事	2P15Ax2　E付　x2

訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

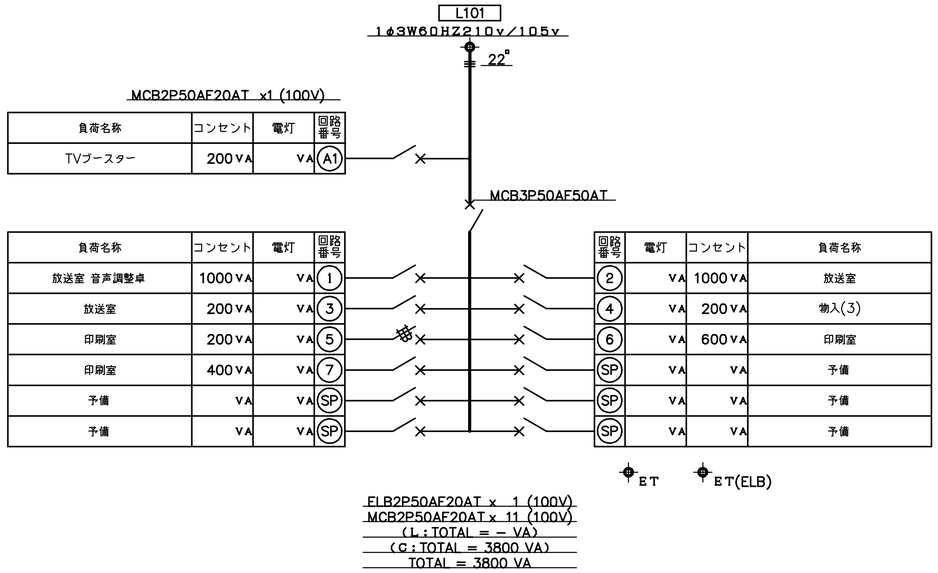
一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

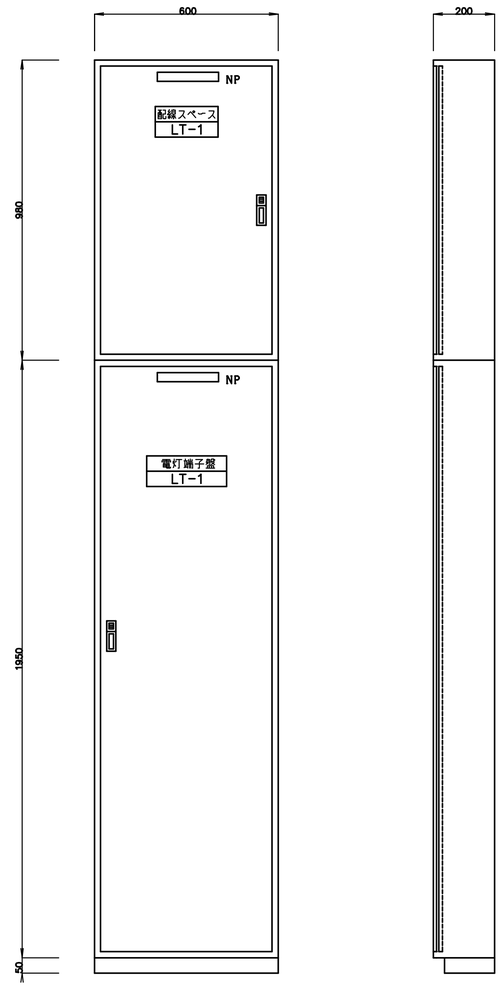
電気設備工事	SCALE 1：	E
幹線設備図	1：	No. 7/85
新設　盤結線図（1）	1：	
	1：	



端子盤一覧表

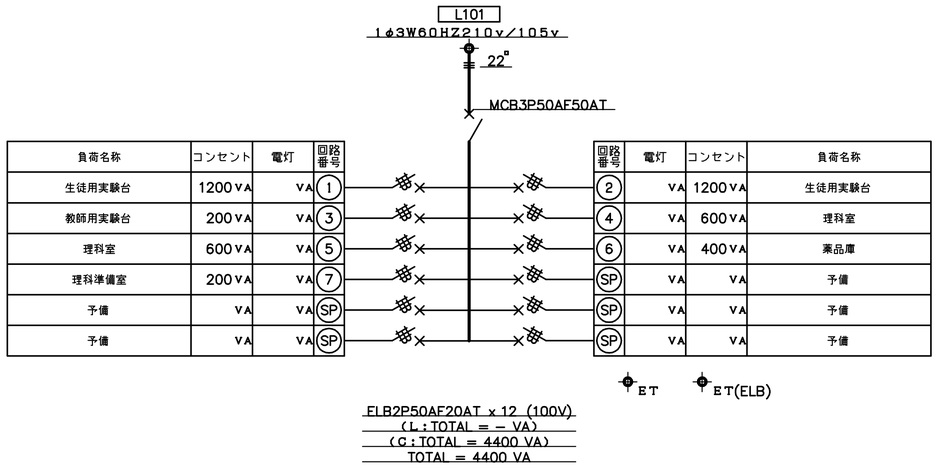
設備工事 ＼ 端子盤	LT−1
テレビ共聴設備工事	U、BS、CSﾌﾞｰｽﾀｰ x 2
	CS2 分配器 × 1
	CS8 分配器 × 1
	CS2 分岐器 × 1
コンセント設備工事	2P15Ax2 E付 x2

電灯端子盤	LT−1
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付

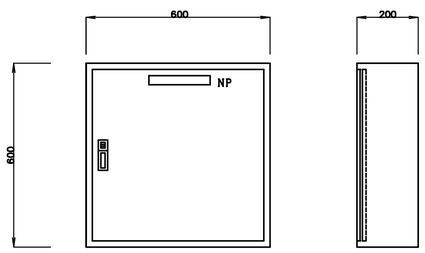


注記：寸法は参考値を示す

電灯端子盤参考姿図	LT−1
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付



電灯分電盤	L−1−2
屋内露出型	鋼板製扉鍵付



注記：寸法は参考値を示す

電灯分電盤	L−1−2
屋内露出型	鋼板製扉鍵付

L101
1φ3W60HZ210v/105v
150°

MCB3P50AF30AT x 1
MCB3P50AF50AT x 3
MCB3P100AF60AT x 1

負荷名称		容量	回路番号		回路番号	容量		負荷名称
LT−1	VA	3800 VA		3P50/50		5600 VA	VA	L−1−1
L−1−2	VA	4400 VA		3P50/50		1000 VA	VA	L−1−3
GHP空調機盤L−1	VA	10440 VA		3P100/60				

MCB2P50AF20AT x1 (100V)

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号
ハブ収納盤	100 VA	VA	A1

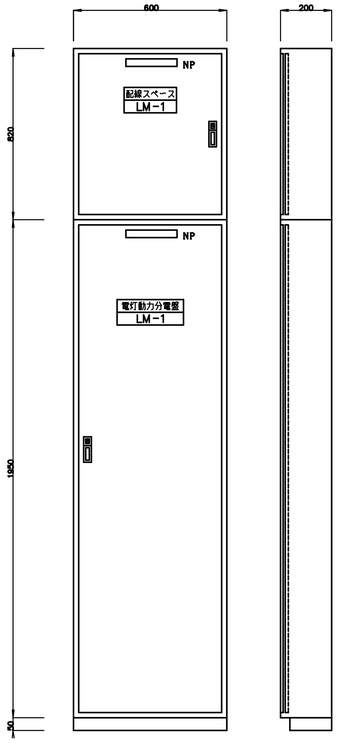
MCB3P225AF225AT

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号		回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
GHP室内機電源	2579 VA	VA	AC1	200V 200V	SP	VA	VA	予備
職員室	VA	620 VA	L1		L2	331 VA	VA	印刷室、たんぽぽ、放送室、物入
校長室	VA	249 VA	L3		L4	903 VA	VA	1年、会議室
まなこルーム学習室	VA	322 VA	L5		L6	665 VA	VA	理科室、理科準備室、薬品庫
2年	VA	581 VA	L7		L8	71 VA	VA	配膳室、物入(2)
ひまわりルーム、男子職員便所、女子職員便所	VA	164 VA	L9		L10	504 VA	VA	廊下、洗濯室、倉庫、階段横通路
玄関ホール、玄関ポーチ	VA	224 VA	L11		L12	60 VA	VA	北駐車場 外灯
ポーチ	VA	16 VA	T1	MC1	SP	VA	VA	予備
換気扇、サイクル扇電源	900 VA	VA	K1		K2	VA	700 VA	換気扇、サイクル扇電源
換気扇、サイクル扇電源	900 VA	VA	K3		K4	VA	400 VA	換気扇、サイクル扇電源
まなこルーム学習室	600 VA	VA	1		2	VA	900 VA	1年
会議室	900 VA	VA	3		4	VA	800 VA	校長室
職員室、たんぽぽ	600 VA	VA	5		6	VA	600 VA	ひまわりルーム
倉庫、洗濯室、外壁	600 VA	VA	7		8	VA	400 VA	配膳室
配膳室	1200 VA	VA	9		10	VA	1100 VA	2年
男子便所(1)	1000 VA	VA	11		12	VA	1000 VA	女子便所(1)
男子職員便所	1000 VA	VA	13		14	VA	1000 VA	女子職員便所
予備	VA	VA	SP		SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP		SP	VA	VA	予備

ET　ET(ELB)

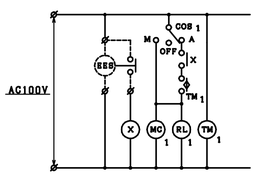
ELB2P50AF20AT x 2 (200V)
ELB2P50AF20AT x 11 (100V)
MCB2P50AF20AT x 25 (100V)
(L：TOTAL ＝ 4713 VA)
(C：TOTAL ＝ 17279 VA)
(TOTAL ＝ 21992 VA)
TOTAL ＝ 47232 VA

電灯動力分電盤	LM−1
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付



注記：寸法は参考値を示す

電灯動力盤参考姿図	LM−1
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付



屋外灯	操作回路
TM：タイマー24時間停電保償付	

LM−1へ組込み

L102
1φ3W60HZ210v/105v
38°

MCB2P50AF20AT x2 (100V)

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号		回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
TVブースター	100 VA	VA	A1		A2	VA	100 VA	LAN用ハブ

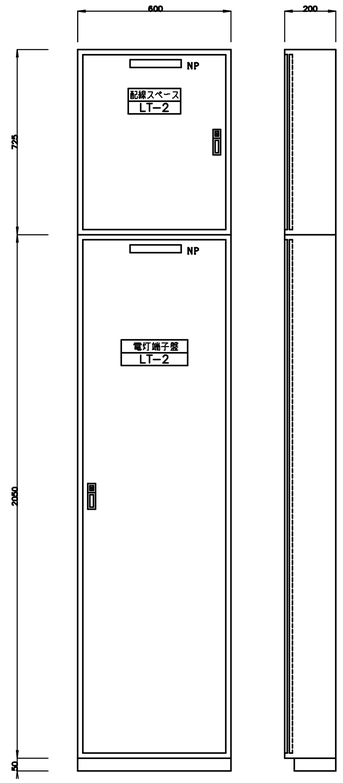
MCB3P100AF100AT

負荷名称	コンセント	電灯	回路番号		回路番号	電灯	コンセント	負荷名称
GHP室内機電源	2234 VA	VA	AC1	200V 200V	AC2	VA	2410 VA	配膳室 エアコン
かしの木2組 エアコン	2410 VA	VA	AC3	200V 200V	SP	VA	VA	予備
かしの木2組、空き教室	VA	774 VA	L1		L2	903 VA	VA	空き教室、3年
4年、6年	VA	903 VA	L3		L4	581 VA	VA	かしの木1組
家庭科室、家庭科準備室	VA	667 VA	L5		L6	624 VA	VA	廊下、階段、教材室
換気扇、サイクル扇電源	900 VA	VA	K1		K2	VA	900 VA	換気扇、サイクル扇電源
換気扇、サイクル扇電源	800 VA	VA	K3		SP	VA	VA	予備
かしの木2組	600 VA	VA	1		2	VA	900 VA	空き教室
空き教室	900 VA	VA	3		4	VA	900 VA	3年
4年	900 VA	VA	5		6	VA	900 VA	6年
かしの木1組	1000 VA	VA	7		8	VA	1000 VA	男子便所(2)
女子便所(2)	1000 VA	VA	9		10	VA	1200 VA	廊下、教材室
予備	VA	VA	SP		SP	VA	VA	予備
予備	VA	VA	SP		SP	VA	VA	予備

ET　ET(ELB)

ELB2P50AF20AT x 4 (200V)
ELB2P50AF20AT x 3 (100V)
MCB2P50AF20AT x 21 (100V)
(L：TOTAL ＝ 4452 VA)
(C：TOTAL ＝ 18254 VA)
TOTAL ＝ 22706 VA

電灯端子盤	LT−2
屋内埋込自立型	鋼板製扉鍵付



注記：寸法は参考値を示す

電灯端子盤参考姿図	LT−2
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付

端子盤一覧表

設備工事 ＼ 端子盤	LT−2
拡声設備工事	端子台取付　10P
時計設備工事	端子台取付　10P
テレビ共聴設備工事	U、BS、CSブースター x 3
	CS8 分配器 x 1
情報通信設備工事	LAN用ハブスペース
コンセント設備工事	2P15Ax2　E付 x2

訂正	月	日		月	日		月	日	

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

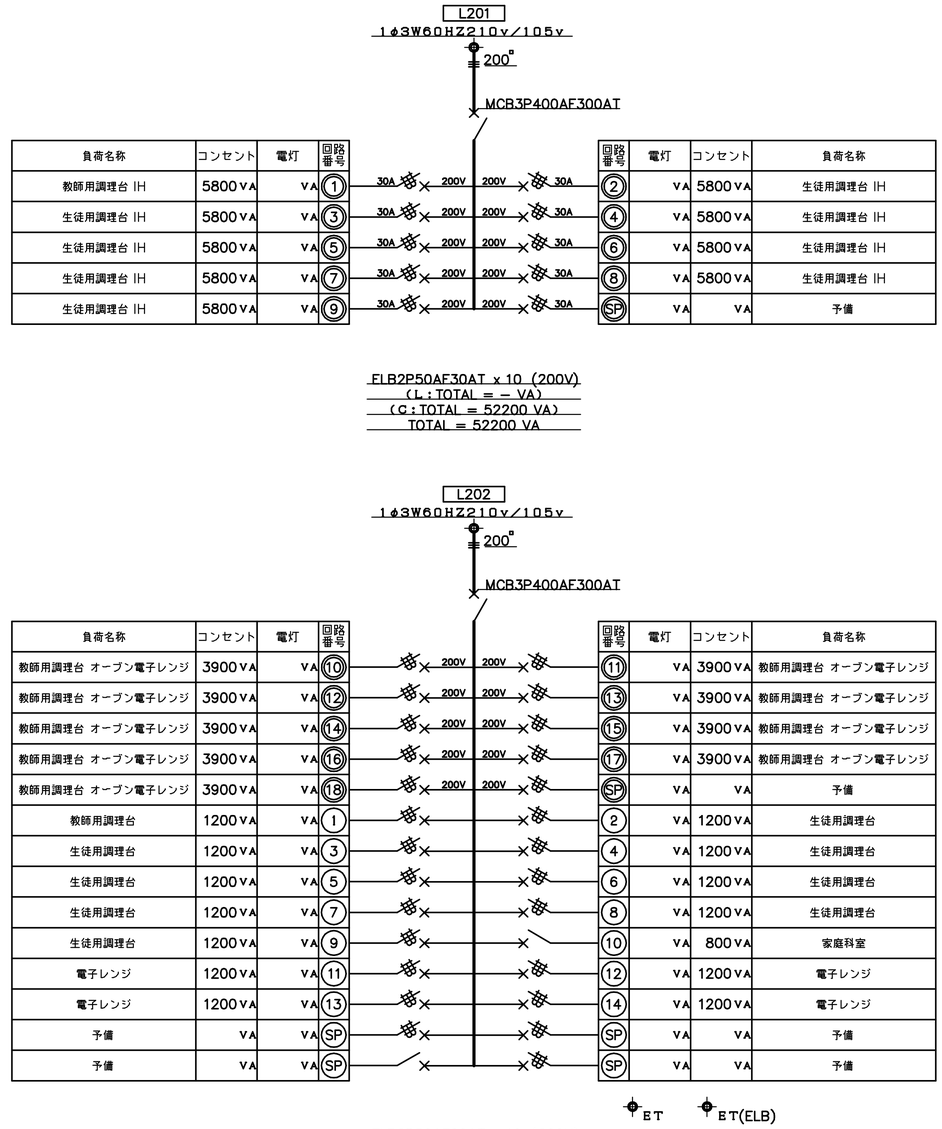
FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

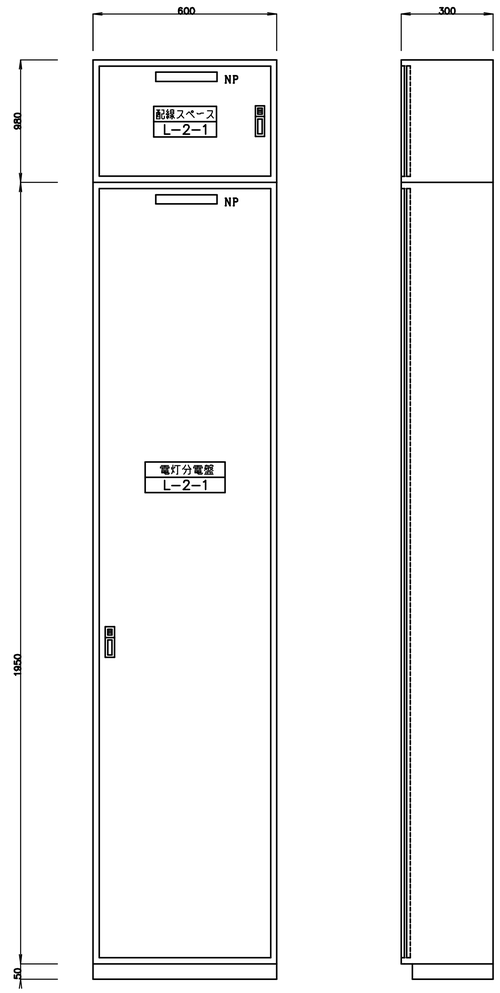
電気設備工事	SCALE 1：	E
幹線設備図	1：	No. 9/85
新設 盤結線図（3）	1：	
	1：	

凡　例

記　号	名　称	備　考
(NO) (NO)	電灯回路番号	1φ2W200／100V
NO	動力回路番号	3φ3W200V
●	埋込スイッチ　1P15A x 1	新金属プレート
●3	〃　3W15A x 1	〃
●4	〃　4W15A x 1	〃
●L	〃　1P15A x 1+LEDx1	〃
1	埋込コンセント　2P15A x 1	〃
1E	〃　2P15A x 1　接地極付	〃
1ET	〃　2P15A x 1　接地端子、接地極付	〃
2	〃　2P15A x 2	〃
2E	〃　2P15A x 2　接地極付	〃
2ET	〃　2P15A x 2　接地端子付	〃
2EET	〃　2P15A x 2　接地端子、接地極付	〃
E20AET	〃　2P20A x 1　接地端子、接地極付	〃
E30A	〃　2P30A x 1　接地極付	〃
1EET.WP	〃　2P15A x 1　接地極付	防水型
2EET.WP	〃　2P15A x 2　接地極付	防水型
1	引掛埋込ローゼット　2P15A x 1	丸型耳付、埋込型
1E	埋込コンセント　2P15A x 1　接地極付	アップコンセント
2ET	埋込コンセント　2P15A x 2　接地端子付	アップコンセント
BS53A	自動点滅器　AC100V3A	プラグイン型
	テレビ受口　中間	新金属プレート　BS対応、デジタル放送対応
R	テレビ受口　端末	〃　BS対応、デジタル放送対応
LF3	電極保持器	LF3
	端子盤	端子盤一覧表参照
	引込開閉器盤	盤結線図参照
	電灯分電盤	盤結線図参照
	動力分電盤	盤結線図参照
	警報盤	盤結線図参照
	電柱	
PB	プールボックス	
OB	アウトレットボックス	
	露出丸ボックス	
	立上がり，立下がり	
	天井インペイ配線、ケーブル配線	
	床インペイ配線	
	露出配線	
	地中埋設配線	
	ケーブル配線	



電灯分電盤	L−2−1
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付



注記：寸法は参考値を示す

電灯分電盤参考姿図	L−2−1
屋内露出自立型	鋼板製扉鍵付

訂正	月 日	月 日	月 日

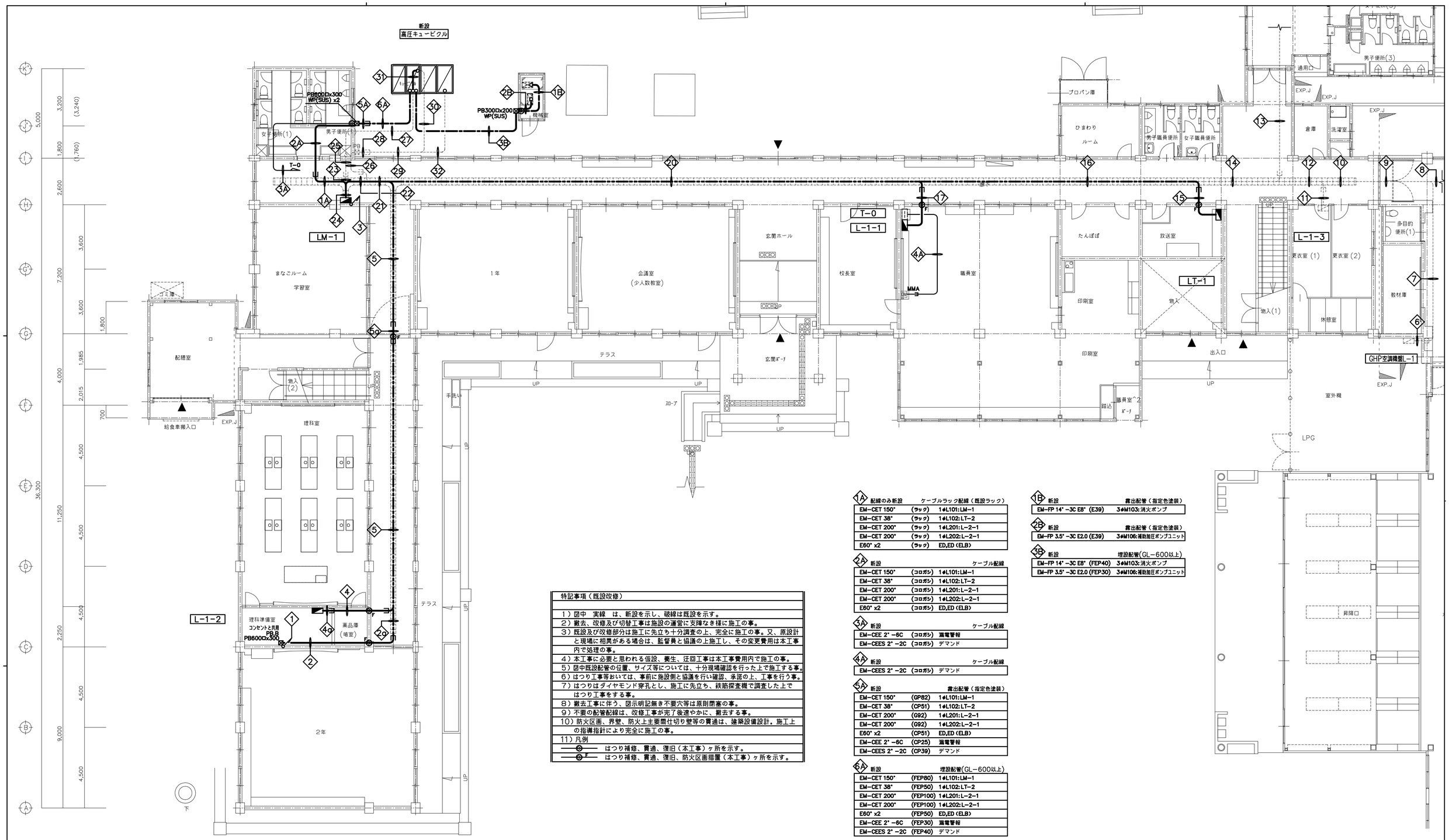
建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1：	E
幹線設備図	1：	No. 10／85
新設　盤結線図（4）	1：	
	1：	



1A 配線のみ新設		ケーブルラック配線（既設ラック）
EM-CET 150°	(ラック)	1φL101:LM-1
EM-CET 38°	(ラック)	1φL102:LT-2
EM-CET 200°	(ラック)	1φL201:L-2-1
EM-CET 200°	(ラック)	1φL202:L-2-1
E60° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)

2A 新設		ケーブル配線
EM-CET 150°	(コロガシ)	1φL101:LM-1
EM-CET 38°	(コロガシ)	1φL102:LT-2
EM-CET 200°	(コロガシ)	1φL201:L-2-1
EM-CET 200°	(コロガシ)	1φL202:L-2-1
E60° x2	(コロガシ)	ED,ED (ELB)

3A 新設		ケーブル配線
EM-CEE 2° -6C	(コロガシ)	漏電警報
EM-CEES 2° -2C	(コロガシ)	デマンド

4A 新設		ケーブル配線
EM-CEES 2° -2C	(コロガシ)	デマンド

5A 新設		露出配管（指定色塗装）
EM-CET 150°	(GP82)	1φL101:LM-1
EM-CET 38°	(CP51)	1φL102:LT-2
EM-CET 200°	(G92)	1φL201:L-2-1
EM-CET 200°	(G92)	1φL202:L-2-1
E60° x2	(CP51)	ED,ED (ELB)
EM-CEE 2° -6C	(CP25)	漏電警報
EM-CEES 2° -2C	(CP39)	デマンド

6A 新設		埋設配管(GL-600以上)
EM-CET 150°	(FEP80)	1φL101:LM-1
EM-CET 38°	(FEP50)	1φL102:LT-2
EM-CET 200°	(FEP100)	1φL201:L-2-1
EM-CET 200°	(FEP100)	1φL202:L-2-1
E60° x2	(FEP50)	ED,ED (ELB)
EM-CEE 2° -6C	(FEP30)	漏電警報
EM-CEES 2° -2C	(FEP40)	デマンド

1B 新設	露出配管（指定色塗装）
EM-FP 14° -3C E8° (E39)	3φM103:消火ポンプ

2B 新設	露出配管（指定色塗装）
EM-FP 3.5° -3C E2.0 (E39)	3φM106:補助加圧ポンプユニット

3B 新設	埋設配管(GL-600以上)
EM-FP 14° -3C E8° (FEP40)	3φM103:消火ポンプ
EM-FP 3.5° -3C E2.0 (FEP30)	3φM106:補助加圧ポンプユニット

特記事項（既設改修）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
②　はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
②F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。

既設改修

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
幹線設備図		1 :	No. 11/85
既設改修　1階平面図		1 : 100 (A1)	
		1 : 200 (A3)	

① 新設		インペイ配管
EM-CET 200°	(G92)	1φL201:L-2-1
EM-CET 200°	(G92)	1φL202:L-2-1
E60° x2	(E51)	ED,ED (ELB)

② 新設		ケーブル配線
EM-CET 200°	(コロガシ)	1φL201:L-2-1
EM-CET 200°	(コロガシ)	1φL202:L-2-1
E60° x2	(コロガシ)	ED,ED (ELB)

2a 配線のみ新設		ケーブルラック配線（既設ラック）
EM-CET 200°	(ラック)	1φL201:L-2-1
EM-CET 200°	(ラック)	1φL202:L-2-1
E60° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)

③ 新設		インペイ配管
EM-CET 38°	(E51)	1φL102:LT-2
E8° x2	(E25)	ED,ED (ELB)

④ 新設		ケーブル配線
EM-CET 22°	(コロガシ)	1φL101:L-1-2
E5.5° x2	(コロガシ)	ED,ED (ELB)

4a 新設		露出配管（指定色塗装）
EM-CET 22°	(E51)	1φL101:L-1-2
E5.5° x2		ED,ED (ELB)

⑤ 配線のみ新設		ケーブルラック配線（既設ラック）
EM-CET 200°	(ラック)	1φL201:L-2-1
EM-CET 200°	(ラック)	1φL202:L-2-1
E60° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:L-1-2
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)

5a 新設		ケーブル配線
EM-CET 200°	(コロガシ)	1φL201:L-2-1
EM-CET 200°	(コロガシ)	1φL202:L-2-1
E60° x2	(コロガシ)	ED,ED (ELB)
EM-CET 22°	(コロガシ)	1φL101:L-1-2
E5.5° x2	(コロガシ)	ED,ED (ELB)

⑥ 既設のまま		露出配管
CVT 38°	(CP51)	1φL101:L-1

⑦ 既設のまま		ケーブル配線
CVT 38°	(コロガシ)	1φL101:L-1

⑧ 既設のまま		ケーブル配線
CVT 100°	(コロガシ)	
CVT 14° E2.0	(コロガシ)	3φM105:EV制御盤

⑨ 既設のまま		ケーブル配線
CVT 38°	(コロガシ)	1φL101:L-1
CVT 100°	(コロガシ)	1φL105:LT-B-1
CVT 14° E2.0	(コロガシ)	3φM105:EV制御盤

⑩ 既設のまま		ケーブルラック配線
CVT 38°	(ラック)	1φL101:L-1
CVT 100°	(ラック)	1φL105:LT-B-1
CVT 14° E2.0	(ラック)	3φM105:EV制御盤

⑪ 既設のまま		ケーブル配線
CV 8° -3C	(コロガシ)	1φL101:L-1-3

⑫ 既設のまま		ケーブルラック配線
CV 8° -3C	(ラック)	1φL101:L-1-3
CVT 38°	(ラック)	1φL101:L-1
CVT 100°	(ラック)	1φL105:LT-B-1
CVT 14° E2.0	(ラック)	3φM105:EV制御盤

⑬ 既設のまま		ケーブル配線
CVT 22°	(コロガシ)	3φM104:LMT-A
CVT 200°	(コロガシ)	1φL104:LMT-A

⑭ 既設のまま		ケーブルラック配線
CVT 22°	(ラック)	3φM104:LMT-A
CV 8° -3C	(ラック)	1φL101:L-1-3
CVT 38°	(ラック)	1φL101:L-1
CVT 200°	(ラック)	1φL104:LMT-A
CVT 100°	(ラック)	1φL105:LT-B-1
CVT 14° E2.0	(ラック)	3φM105:EV制御盤

⑮ 新設		ケーブル配線
EM-CET 22°	(コロガシ)	1φL101:LT-1
E5.5° x2	(コロガシ)	ED,ED (ELB)

⑯ ケーブルラック配線（既設ラック）			
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:LT-1	配線のみ新設
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
CVT 22°	(ラック)	3φM104:LMT-A	既設のまま
CV 8° -3C	(ラック)	1φL101:L-1-3	既設のまま
CVT 38°	(ラック)	1φL101:L-1	既設のまま
CVT 200°	(ラック)	1φL104:LMT-A	既設のまま
CVT 100°	(ラック)	1φL105:LT-B-1	既設のまま
CVT 14° E2.0	(ラック)	3φM105:EV制御盤	既設のまま

⑰ 新設		ケーブル配線
EM-CET 22°	(コロガシ)	1φL101:L-1-1
E5.5° x2	(コロガシ)	ED,ED (ELB)

20 ケーブルラック配線（既設ラック）			
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:L-1-1	配線のみ新設
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:LT-1	配線のみ新設
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
CVT 22°	(ラック)	3φM104:LMT-A	既設のまま
CV 8° -3C	(ラック)	1φL101:L-1-3	既設のまま
CVT 38°	(ラック)	1φL101:L-1	既設のまま
CVT 200°	(ラック)	1φL104:LMT-A	既設のまま
CVT 100°	(ラック)	1φL105:LT-B-1	既設のまま
CVT 14° E2.0	(ラック)	3φM105:EV制御盤	既設のまま

21 ケーブルラック配線（既設ラック）			
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:L-1-1	配線のみ新設
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:L-1-2	配線のみ新設
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:LT-1	配線のみ新設
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
EM-CET 200°	(ラック)	1φL201:L-2-1	配線のみ新設
EM-CET 200°	(ラック)	1φL202:L-2-1	配線のみ新設
E60° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
CVT 22°	(ラック)	3φM104:LMT-A	既設のまま
CV 8° -3C	(ラック)	1φL101:L-1-3	既設のまま
CVT 38°	(ラック)	1φL101:L-1	既設のまま
CVT 200°	(ラック)	1φL104:LMT-A	既設のまま
CVT 100°	(ラック)	1φL105:LT-B-1	既設のまま
CVT 14° E2.0	(ラック)	3φM105:EV制御盤	既設のまま

22 ケーブルラック配線（既設ラック）			
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:L-1-1	配線のみ新設
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:L-1-2	配線のみ新設
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:LT-1	配線のみ新設
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
EM-CET 200°	(ラック)	1φL201:L-2-1	配線のみ新設
EM-CET 200°	(ラック)	1φL202:L-2-1	配線のみ新設
E60° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
CVT 22°	(ラック)	3φM104:LMT-A	既設のまま
CV 8° -3C	(ラック)	1φL101:L-1-3	既設のまま
CVT 38°	(ラック)	1φL101:L-1	既設のまま

23 既設のまま		ケーブルラック配線
CVT 22°	(ラック)	3φM104:LMT-A

24 ケーブルラック配線（既設ラック）			
EM-CET 150°	(ラック)	1φL101:LM-1	配線のみ新設
EM-CET 38°	(ラック)	1φL102:LT-2	配線のみ新設
E60° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:L-1-1	配線のみ新設
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:L-1-2	配線のみ新設
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
EM-CET 22°	(ラック)	1φL101:LT-1	配線のみ新設
E5.5° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
E60° x2	(ラック)	ED,ED (ELB)	配線のみ新設
E22° x1	(ラック)	EC ラック用	配線のみ新設
CV 8° -3C	(ラック)	1φL101:L-1-3	既設のまま
CVT 38°	(ラック)	1φL101:L-1	既設のまま

25 既設のまま		ケーブル配線
CVT 22°	(コロガシ)	3φM104:LMT-A

26 既設のまま		ケーブル配線
CVT 200°	(コロガシ)	1φL104:LMT-A
CVT 100°	(コロガシ)	1φL105:LT-B-1
CVT 14° E2.0	(コロガシ)	3φM105:EV制御盤

27 既設のまま		埋設配管（屋内立上げ露出部分はケーブルラック配線）
CVT 22°	(GP36)	3φM104:LMT-A

28 既設のまま		露出配管
CVT 200°	(GP92)	1φL104:LMT-A
CVT 100°	(GP70)	1φL105:LT-B-1
CVT 14° E2.0	(GP36)	3φM105:EV制御盤

29 既設のまま		埋設配管
CVT 200°	(FEP100)	1φL104:LMT-A
CVT 100°	(FEP65)	1φL105:LT-B-1
CVT 14° E2.0	(FEP50)	3φM105:EV制御盤

30 既設のまま		埋設配管
CVT 14° E2.0	(FEP50)	3φM105:EV制御盤

31 新設		QB内ケーブル配線
EM-CET 14° E2.0	(コロガシ)	3φM105:EV制御盤

32 既設のまま		埋設配管
CVT 200°	(FEP100)	1φL104:LMT-A
CVT 100°	(FEP65)	1φL105:LT-B-1

既設改修

特別教室棟・本館棟　２階平面図　1/100

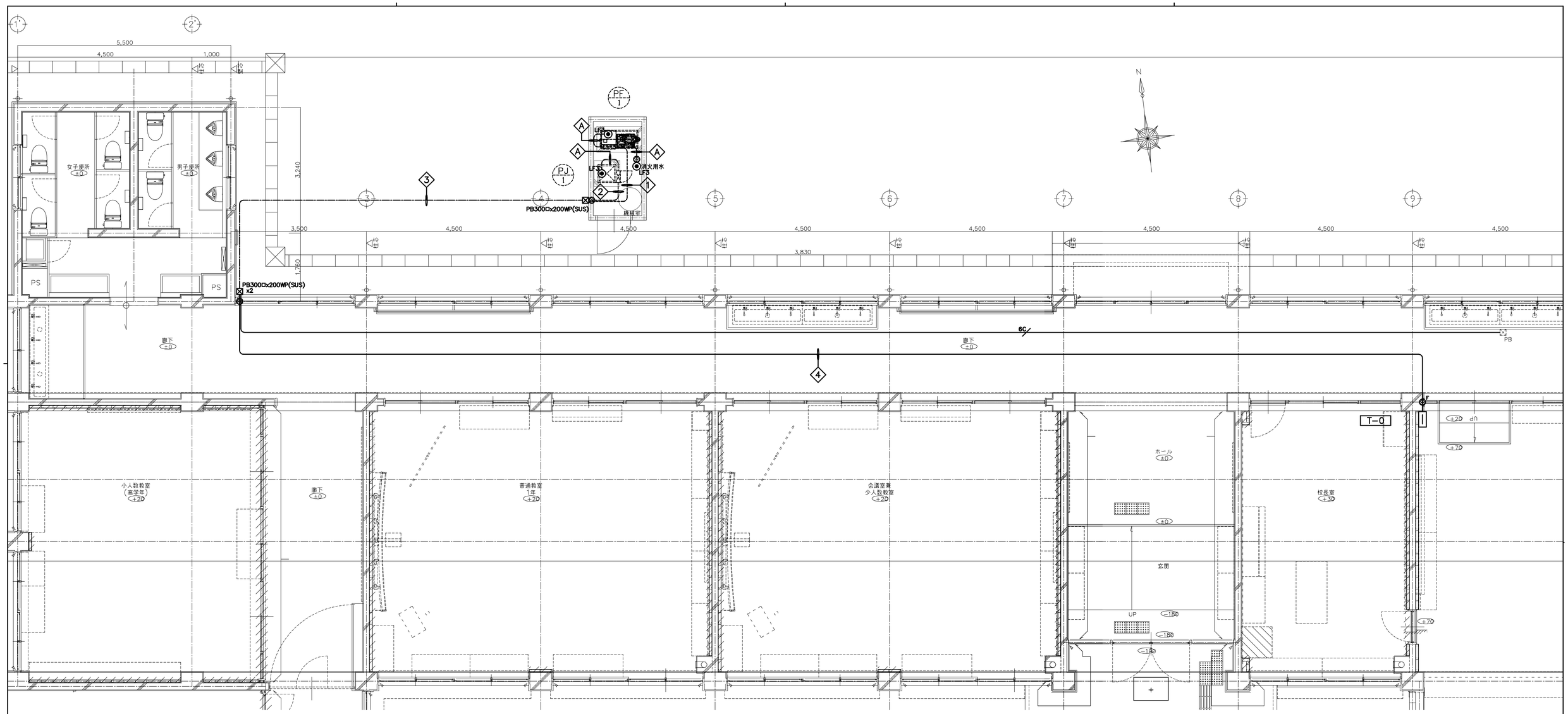
訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
幹線設備図		1 :	No. 12/85
既設改修　２階平面図		1 : 100(A1)	
		1 : 200(A3)	



① 新設		露出配管（指定色塗装）
EM-CEE 2" -6C	(E25)	消火ポンプ警報
		呼水槽満減、消火用水満減
		消火ポンプ起動表示
EM-FP 2" -6C	(E31)	消火栓Ｐ起動

② 新設		露出配管（指定色塗装）
EM-CEE 2" -4C	(E25)	補助加圧ポンプユニット警報
		加圧用水槽満減、ポンプ故障

③ 新設		埋設配管（GL−600以上）（露出立上げ部分はCP管）
EM-CEE 2" -6C	(FEP40)	消火ポンプ警報
		呼水槽満減、消火用水満減
		消火ポンプ起動表示
EM-CEE 2" -4C		補助加圧ポンプユニット警報
		加圧用水槽満減、ポンプ故障
EM-FP 2" -6C	(FEP30)	消火栓Ｐ起動

④ 新設		インペイ配管（二重天井内はコロガシ）
EM-CEE 2" -6C	(PF22)	消火ポンプ警報
		呼水槽満減、消火用水満減
		消火ポンプ起動表示
EM-CEE 2" -4C	(PF22)	補助加圧ポンプユニット警報
		加圧用水槽満減、ポンプ故障

Ⓐ 新設		露出配管（指定色塗装）
EM-CEE 2" -3C	(E19)	LF3

特記事項（既設改修）
特記なき配管配線は下記に依る。
消火栓Ｐ起動回路 —6C— EM-FP 2" -6C (PF28)
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
—⊘— はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
—⊘F— はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）２重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はＰＦ管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。

既設改修

本館棟　１階平面詳細図　1/50

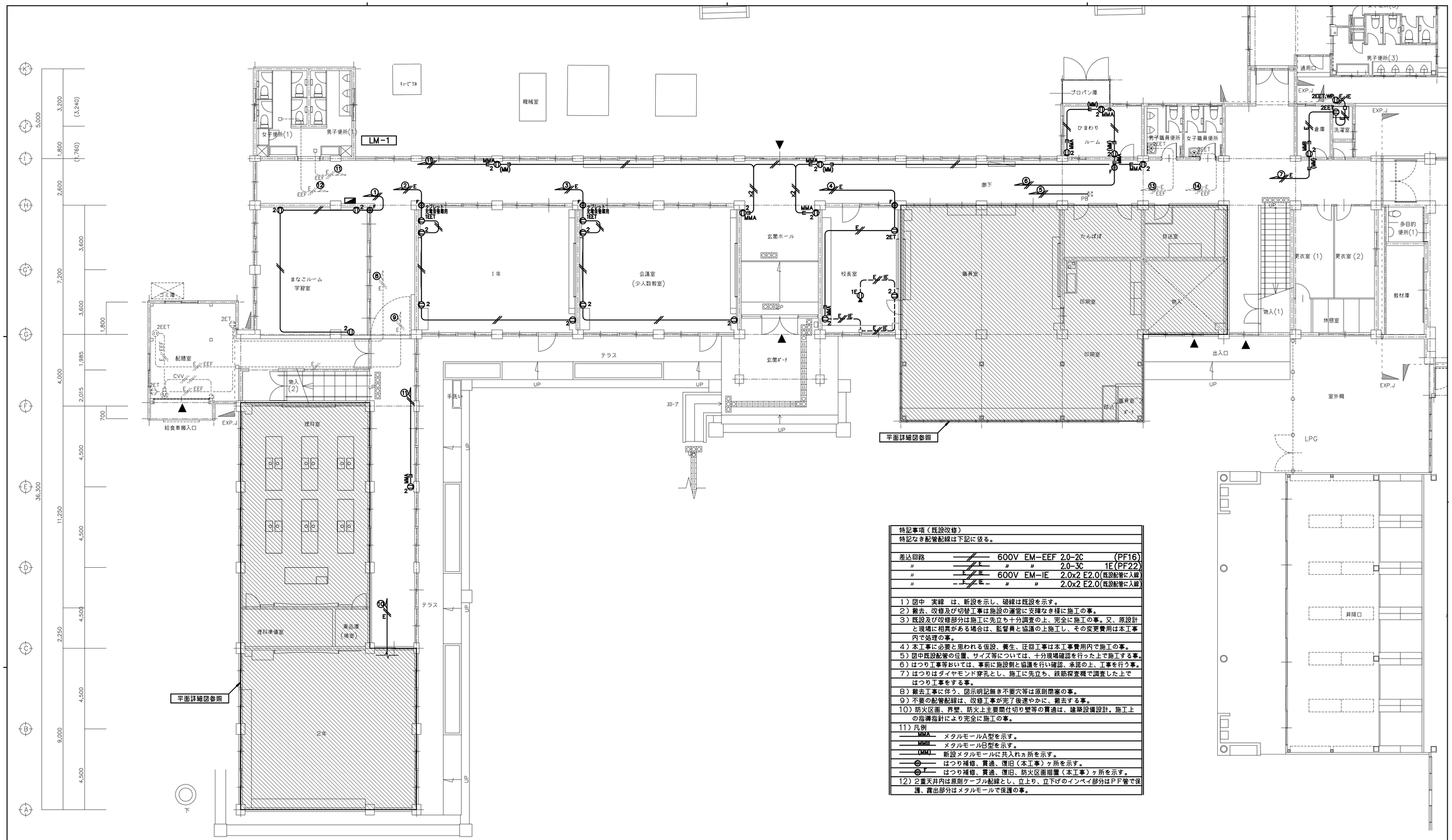
訂正	月	●日		月	●日		月	●日	
		・			・			・	
		・			・			・	
		・			・			・	

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
幹線警報設備図		1 :	No. 13/85
既設改修　１階平面詳細図（１）		1 : 50(A1)	
		1 : 100(A3)	



特記事項（既設改修）				
特記なき配管配線は下記に依る。				
差込回路	600V	EM-EEF	2.0-2C	(PF16)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E(PF22)
〃	600V	EM-IE	2.0x2 E2.0	(既設配管に入線)
〃	〃	〃	2.0x2 E2.0	(既設配管に入線)

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、汪回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
MMB　メタルモールB型を示す。
(MM)　新設メタルモールに共入れ ｍ 所を示す。
はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下りのインペイ部分はＰＦ管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。

既設改修

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

訂正	月	日	月	日	月	日

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

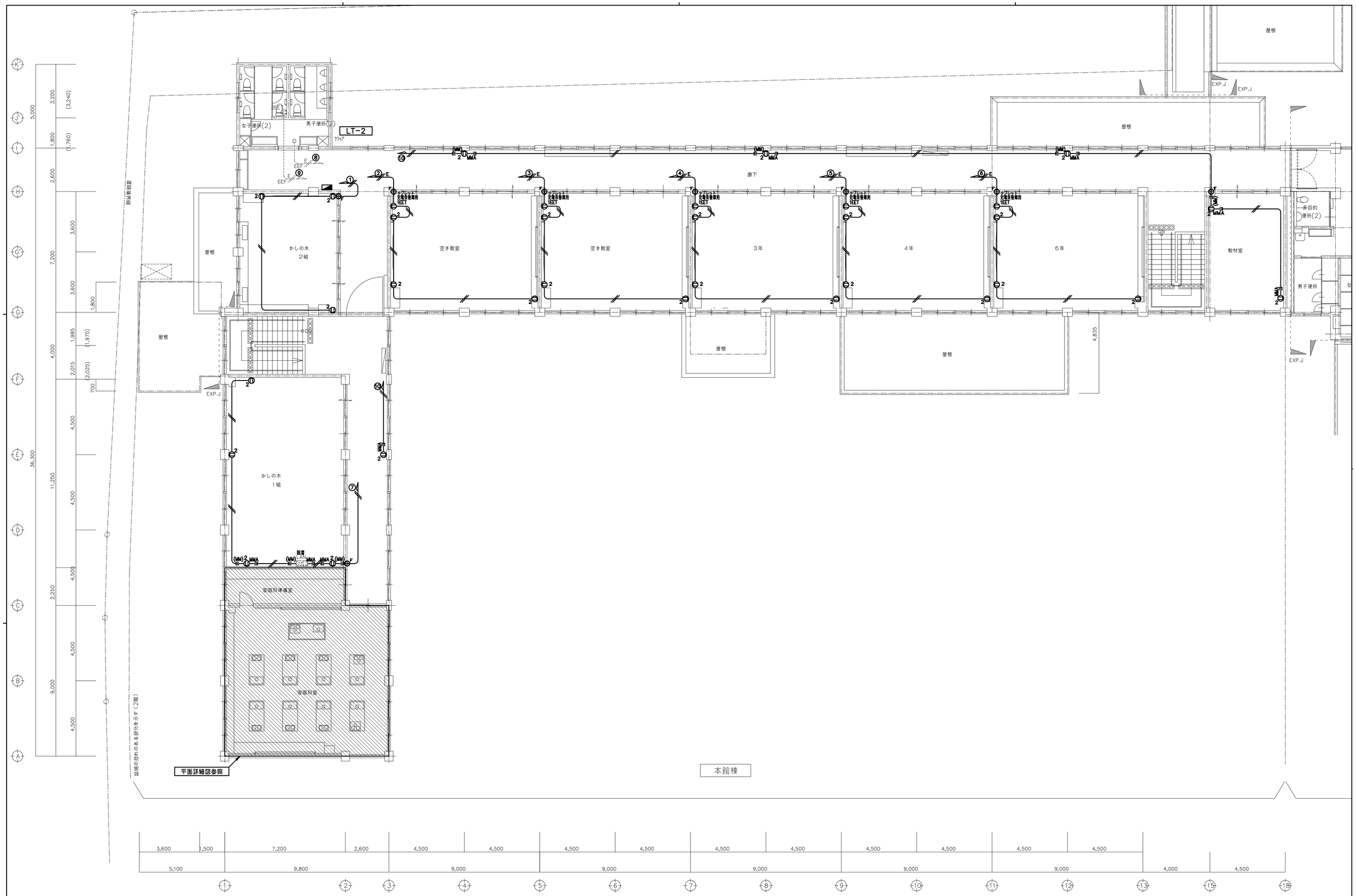
工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事
コンセント設備図
既設改修　1階平面図

SCALE 1 : 1 : 1 : 100(A1) 1 : 200(A3)

E

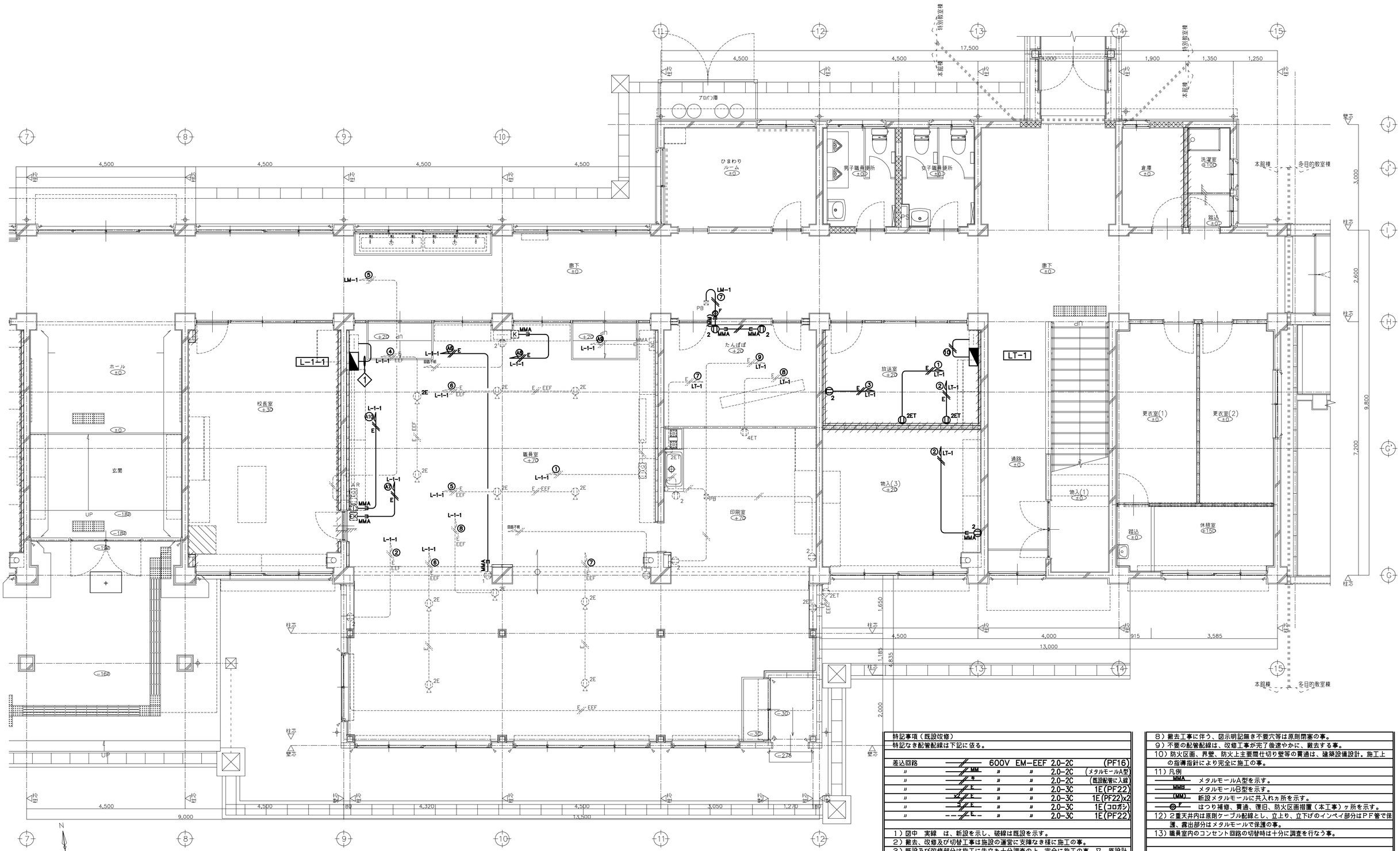
No. 14/85



既設改修

特別教室棟・本館棟　２階平面図　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日		建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ	一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義	FILE No.				工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備） DATE . . :	電気設備工事	SCALE	1 :	E
	•			•			•										コンセント設備図		1 :	No. 15/85
	•			•			•										既設改修　２階平面図		1 : 100 (A1)	
	•			•			•												1 : 200 (A3)	



1 新設　ケーブル配線
EM-EEF 2.0-3C 1E x12（コロガシ）　A3～A12

既設改修

本館棟　1階平面詳細図（1）　1/50

特記事項（既設改修）					
特記なき配管配線は下記に依る。					
差込回路		600V	EM-EEF	2.0-2C	(PF16)
〃	MM	〃	〃	2.0-2C	(メタルモールA型)
〃	F	〃	〃	2.0-2C	(既設配管に入線)
〃	E	〃	〃	2.0-3C	1E(PF22)
〃	E	〃	〃	2.0-3C	1E(PF22)x2
〃	E	〃	〃	2.0-3C	1E(コロガシ)
〃	E	〃	〃	2.0-3C	1E(PF22)

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
MMB　メタルモールB型を示す。
(MM)　新設メタルモールに共入れｶ所を示す。
F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）２重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はＰＦ管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。
13）職員室内のコンセント回路の切替時は十分に調査を行なう事。

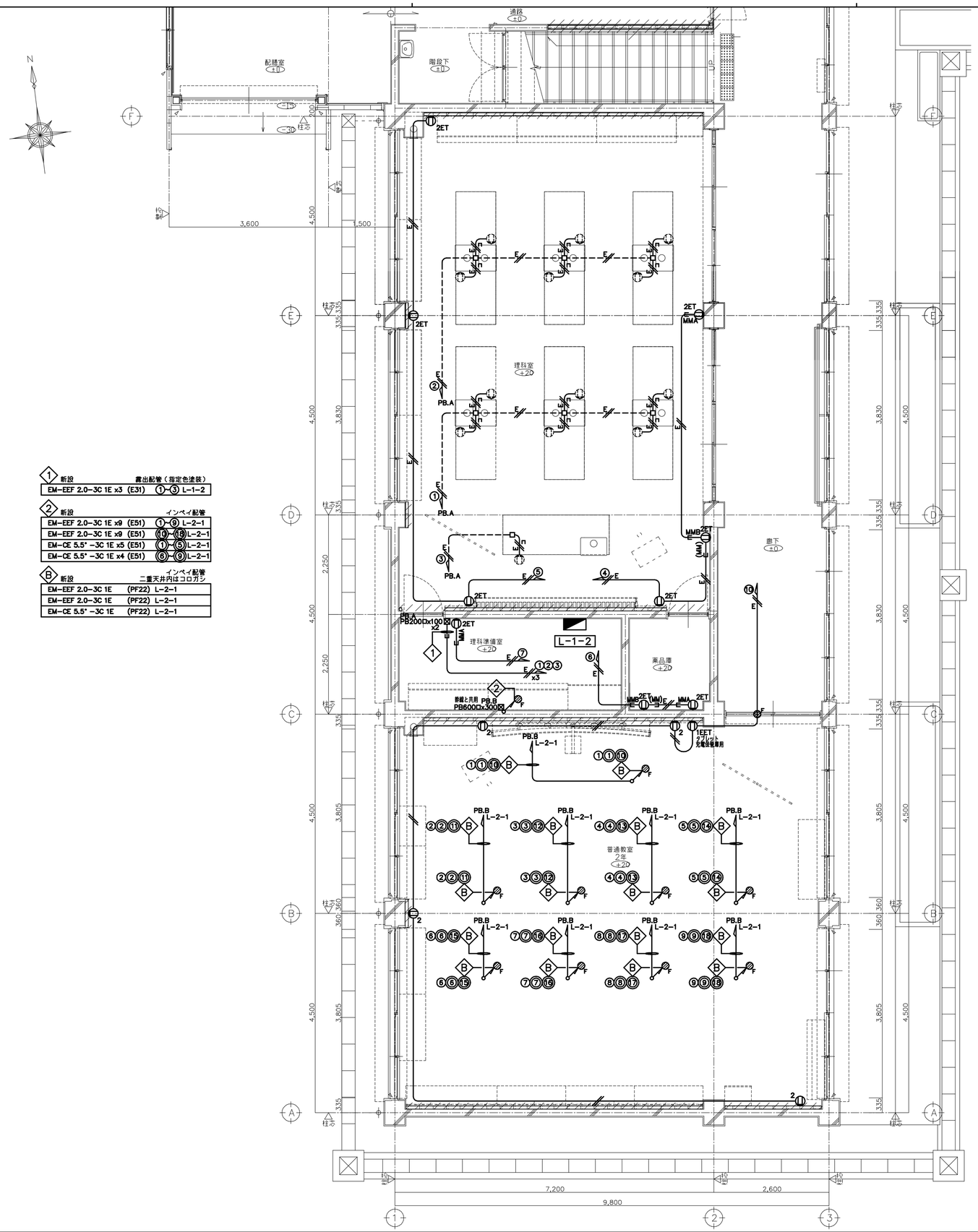
訂正	月 日	月 日	月 日
	・	・	・
	・	・	・
	・	・	・

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1：	E
コンセント設備図		1：	No. 16/85
既設改修　1階平面詳細図（1）		1：50(A1)	
		1：100(A3)	



1 新設	露出配管（指定色塗装）
EM-EEF 2.0-3C 1E x3 (E31)	①-③ L-1-2

2 新設	インペイ配管
EM-EEF 2.0-3C 1E x9 (E51)	①-⑨ L-2-1
EM-EEF 2.0-3C 1E x9 (E51)	⑩-⑱ L-2-1
EM-CE 5.5° -3C 1E x5 (E51)	①-⑤ L-2-1
EM-CE 5.5° -3C 1E x4 (E51)	⑥-⑨ L-2-1

B 新設	インペイ配管 二重天井内はコロガシ
EM-EEF 2.0-3C 1E (PF22)	L-2-1
EM-EEF 2.0-3C 1E (PF22)	L-2-1
EM-CE 5.5° -3C 1E (PF22)	L-2-1

特記事項（既設改修）

特記なき配管配線は下記に依る。

差込回路		600V EM-EEF	2.0-2C	(PF16)
〃	MM	〃 〃	2.0-2C	(メタルモールA型)
〃	*	〃 〃	2.0-2C	(既設配管に入線)
〃	E	〃 〃	2.0-3C	1E(PF22)
〃	x2 E	〃 〃	2.0-3C	1E(PF22)x2
〃	E	〃 〃	2.0-3C	1E(コロガシ)
〃	E	〃 〃	2.0-3C	1E(PF22)

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計・施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
MMB　メタルモールB型を示す。
(MM)　新設メタルモールに共入れヵ所を示す。
F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はＰＦ管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。

既設改修

本館棟　1階平面詳細図（2）　1/50

訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

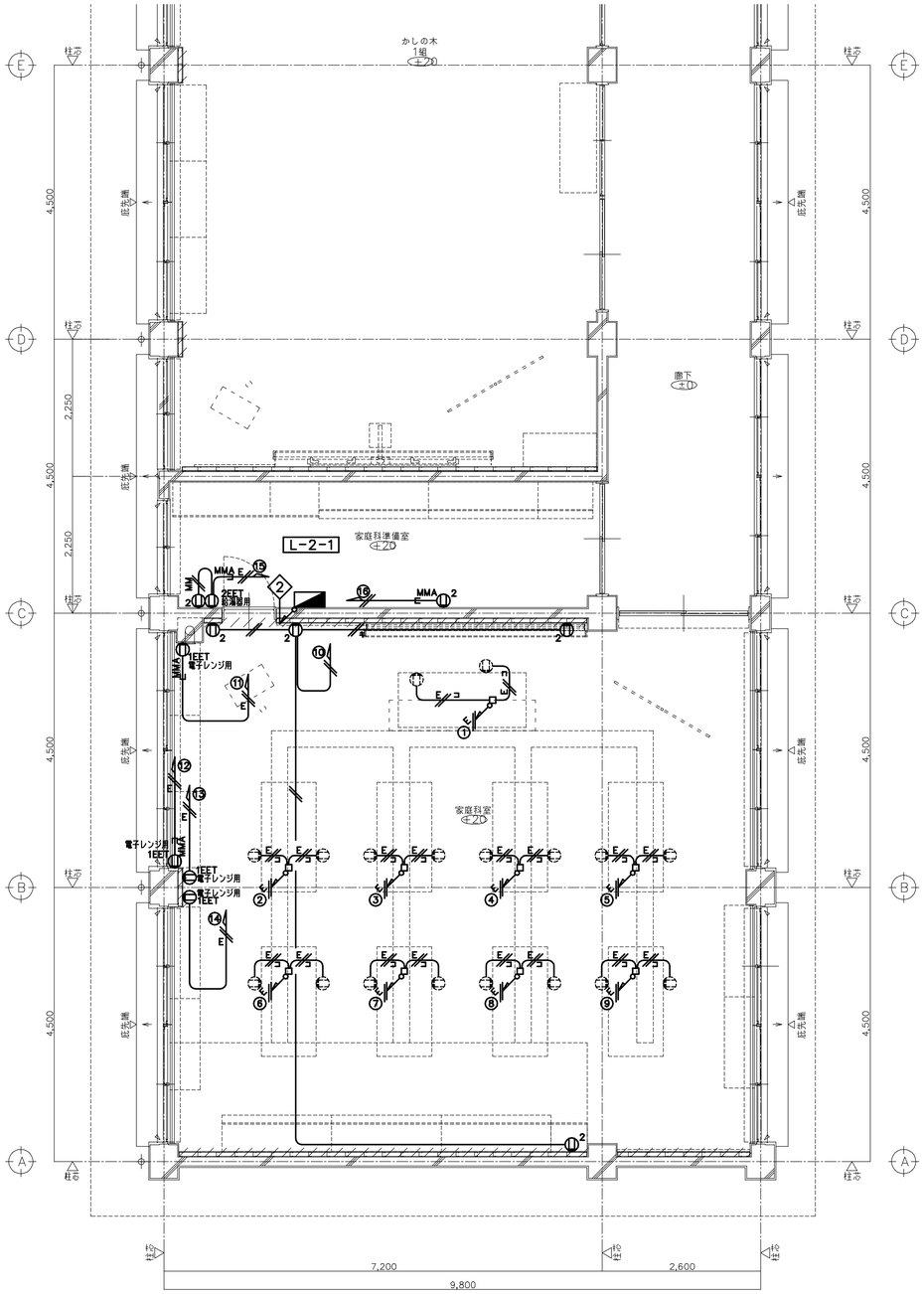
DATE . . :

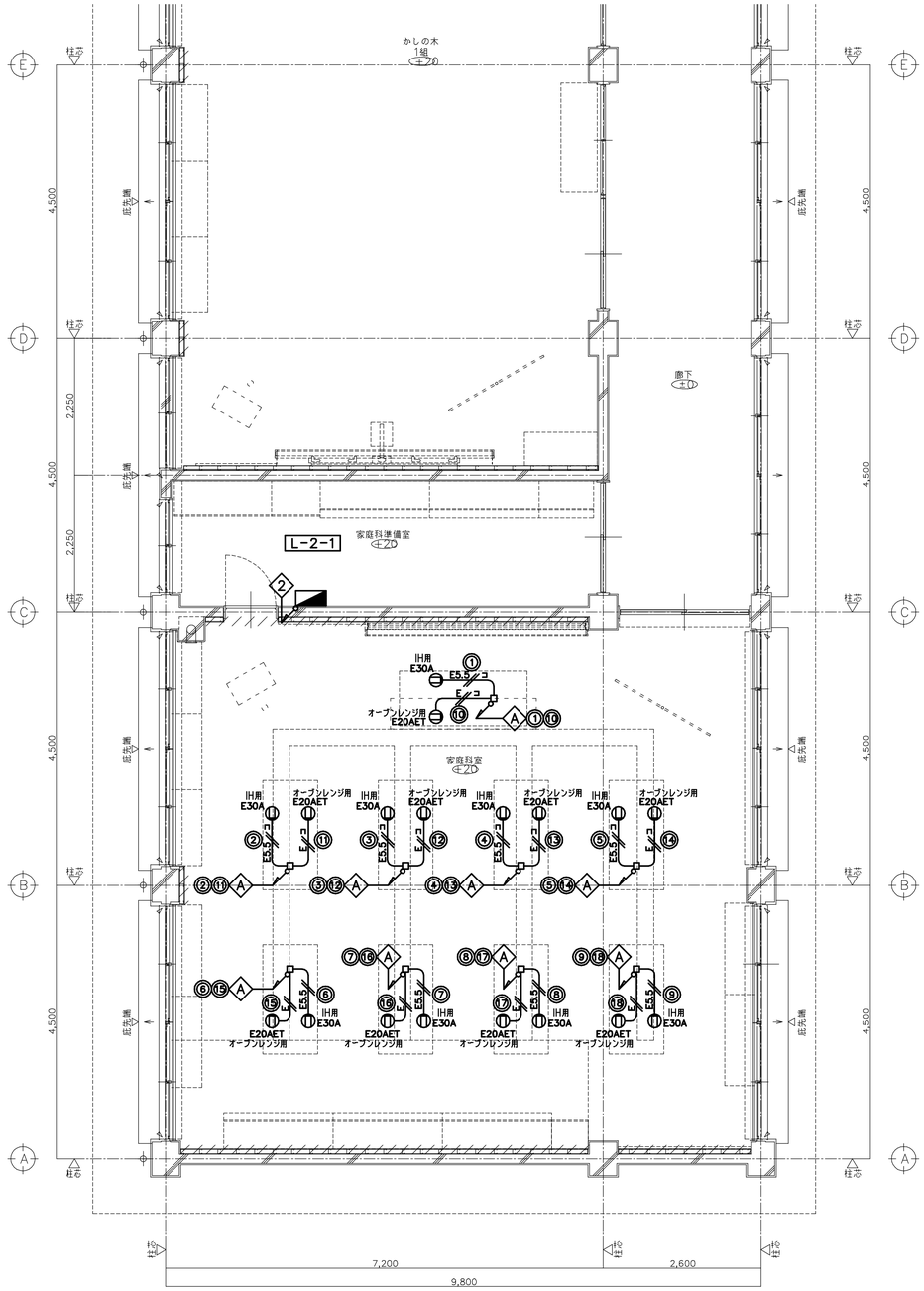
電気設備工事
コンセント設備図
既設改修　1階平面詳細図（2）

SCALE 1 : 1 : 1 : 50(A1) 1 : 100(A3)

E

No. 17/85





2 新設		インペイ配管
EM-EEF 2.0-3C 1E x9 (E51)	①-⑨	L-2-1
EM-EEF 2.0-3C 1E x9 (E51)	⑩-⑱	L-2-1
EM-CE 5.5° -3C 1E x5 (E51)	①-⑤	L-2-1
EM-CE 5.5° -3C 1E x4 (E51)	⑥-⑨	L-2-1

A 新設		インペイ配管 二重天井内はコロガシ
EM-EEF 2.0-3C 1E	(PF22)	L-2-1
EM-CE 5.5° -3C 1E	(PF22)	L-2-1

特記事項（既設改修）

特記なき配管配線は下記に依る。

差込回路	600V	EM-EEF	2.0-2C	(PF16)
〃	〃	〃	2.0-2C	(メタルモールA型)
〃	〃	〃	2.0-2C	(既設配管に入線)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E(PF22)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E(PF22)x2
〃	〃	〃	2.0-3C	1E(コロガシ)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E(PF22)
〃	600V	EM-CE	5.5° -3C	1E(コロガシ)

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、廻回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
MMB　メタルモールB型を示す。
(MM)　新設メタルモールに共入れヵ所を示す。
F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はPF管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。

既設改修

本館棟　2階平面詳細図－1　1/50

既設改修

本館棟　2階平面詳細図－1　1/50

訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

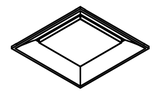
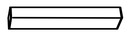
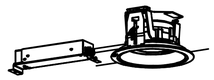
建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1 :		E
コンセント設備図	1 :	No.	18/85
既設改修　2階平面詳細図	1 : 50(A1)		
	1 : 100(A3)		

照明器具姿図

A-20　LED 20.6W x 1 V型 A-31　LED 31.9W x 1 V型 A-43　LED 43.1W x 1 V型	B-21　LED 21.8W x 1 V型	C-20　LED 20.6W x 1 片反射笠付型	D-43　LED 43.1W x 1 直付型　スクールコンフォート	E-31　LED 31.9W x 1 埋込型 黒板灯	F-41　LED 41.5W x 1 埋込型 下面開放
 LSS9-4-30 LN　公共施設品番 LSS9-4-48 LN　公共施設品番 LSS9-4-65 LN　公共施設品番	 LSS9-2-30 LN　公共施設品番	一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100～242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 片反射板アダプタ：FSK41020 片反射笠反射板：亜鉛鋼板（高反射白色粉体塗装） XLX430NENP LE9+FSK41020　パナソニック同等品	 LSS7-4-56 LN　公共施設品番	 LRS8-4-43 LN　公共施設品番	 LRS15-4-58 LN　公共施設品番
G-7W　LED 7.8W x 1　シーリングライト 防湿型・防雨型	H-14W LED 14.9W x 1 ウォールライト 防湿型・防雨型	I-27W LED 27W x 1　ウォールライト 防湿型・防雨型	J-7W　LED 7W x 1　ダウンライト 防雨型		
昼白色（5000K）、Ra83 器具光束7051m、消費電力7.8W、電圧100V 防湿型・防雨型、蛍光タイプ、ネジ込み方式 プラスチック（ホワイト） カバー：アクリル（乳白） LGW51714W CF1　パナソニック同等品	 LBF3MP/RP-2-13 LN　公共施設品番	 LBF3MP/RP-4-26 LN　公共施設品番	 LRS1RP-08 LN　公共施設品番		

訂正	月　日		月　日		月　日	建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ	一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義	FILE No.	工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備） DATE . . :	電気設備工事 電灯設備図 新設　照明器具姿図	SCALE 1： 1： 1： 1：	E No. 19/85
	・		・		・							
	・		・		・							
	・		・		・							

廊下	
B−21	19
I−27W	1

1年	
D−43	9
E−31	2

会議室(少人数教室)	
D−43	9
E−31	2

玄関ホール	
F−41	4

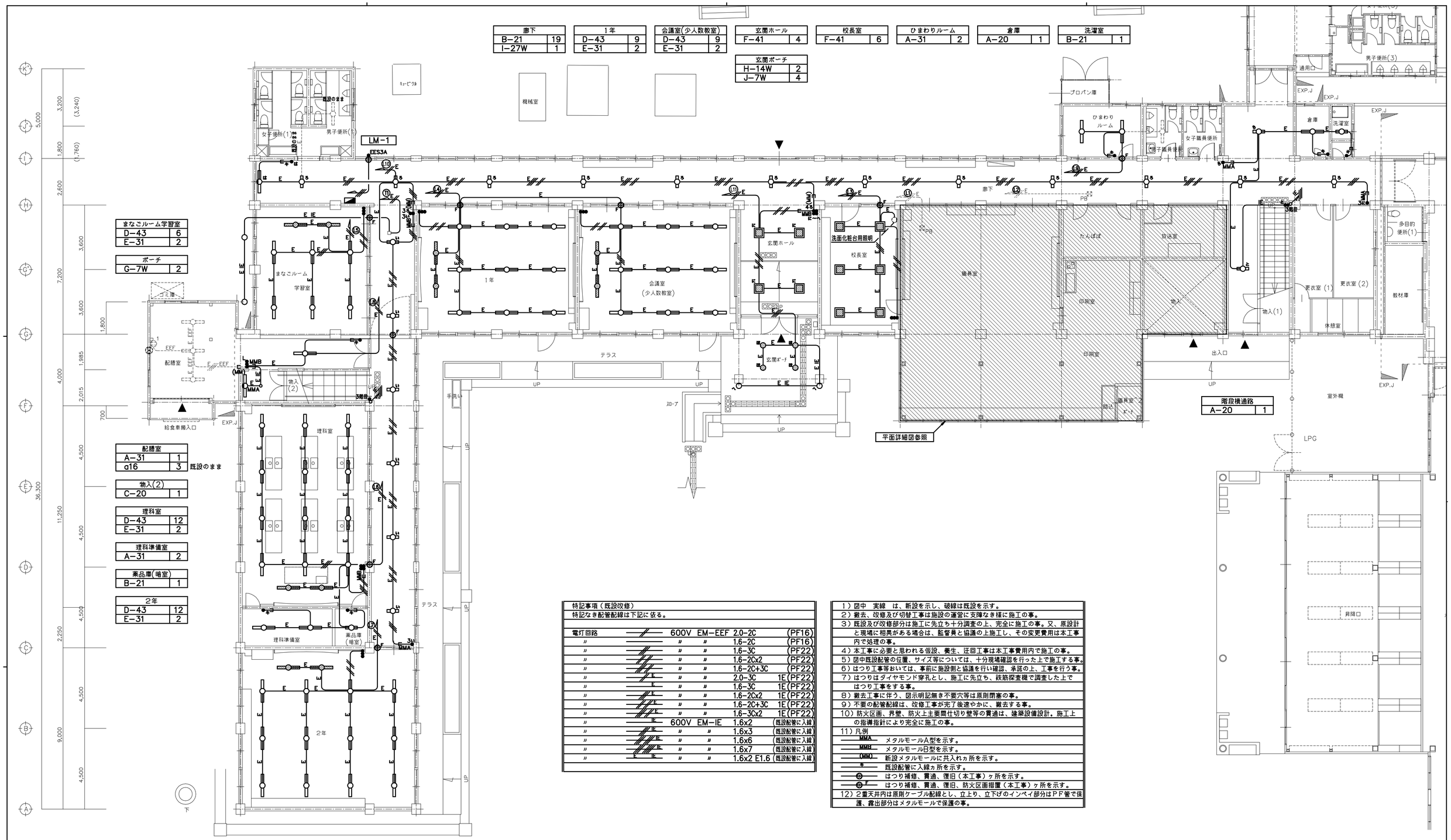
校長室	
F−41	6

ひまわりルーム	
A−31	2

倉庫	
A−20	1

洗濯室	
B−21	1

玄関ポーチ	
H−14W	2
J−7W	4



特記事項（既設改修）				
特記なき配管配線は下記に依る。				
電灯回路	600V	EM−EEF	2.0−2C	(PF16)
〃	〃	〃	1.6−2C	(PF16)
〃	〃	〃	1.6−3C	(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2Cx2	(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2C+3C	(PF22)
〃	〃	〃	2.0−3C	1E(PF22)
〃	〃	〃	1.6−3C	1E(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2Cx2	1E(PF22)
〃	〃	〃	1.6−2C+3C	1E(PF22)
〃	〃	〃	1.6−3Cx2	1E(PF22)
〃	600V	EM−IE	1.6x2	(既設配管に入線)
〃	〃	〃	1.6x3	(既設配管に入線)
〃	〃	〃	1.6x6	(既設配管に入線)
〃	〃	〃	1.6x7	(既設配管に入線)
〃	〃	〃	1.6x2 E1.6	(既設配管に入線)

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
MMB　メタルモールB型を示す。
(MM)　新設メタルモールに共入れｽ所を示す。
*　既設配管に入線ｽ所を示す。
F　はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はＰＦ管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。

既設改修

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

訂正	月	日	月	日	月	日
	・		・		・	
	・		・		・	
	・		・		・	

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事
電灯設備図
既設改修　1階平面図

SCALE 1：
1：
1：100(A1)
1：200(A3)

No. 20/85

空き教室	
D−43	9
E−31	2

空き教室	
D−43	9
E−31	2

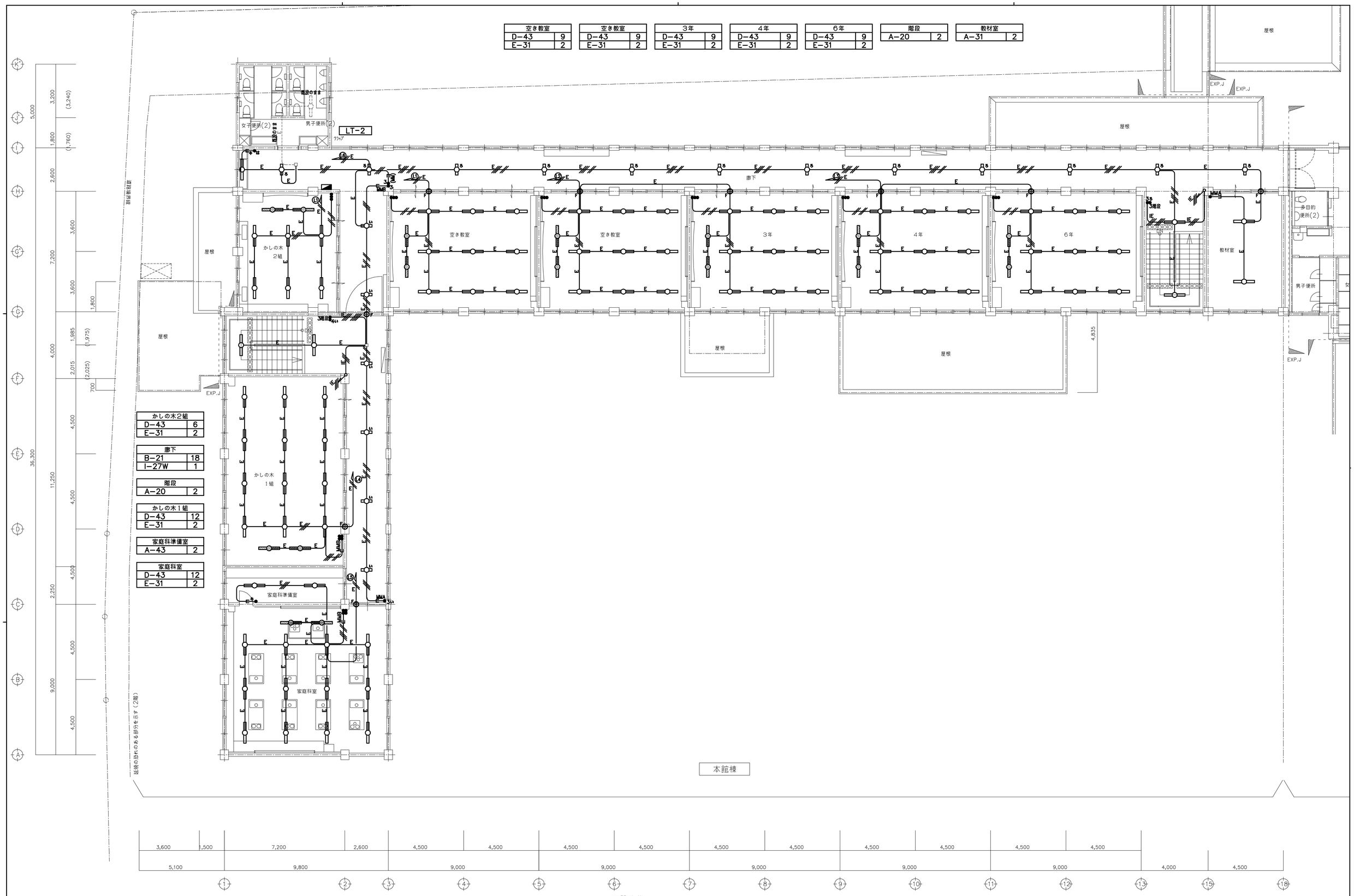
3年	
D−43	9
E−31	2

4年	
D−43	9
E−31	2

6年	
D−43	9
E−31	2

階段	
A−20	2

教材室	
A−31	2



かしの木2組	
D−43	6
E−31	2

廊下	
B−21	18
I−27W	1

階段	
A−20	2

かしの木1組	
D−43	12
E−31	2

家庭科準備室	
A−43	2

家庭科室	
D−43	12
E−31	2

既設改修

特別教室棟・本館棟　２階平面図　1/100

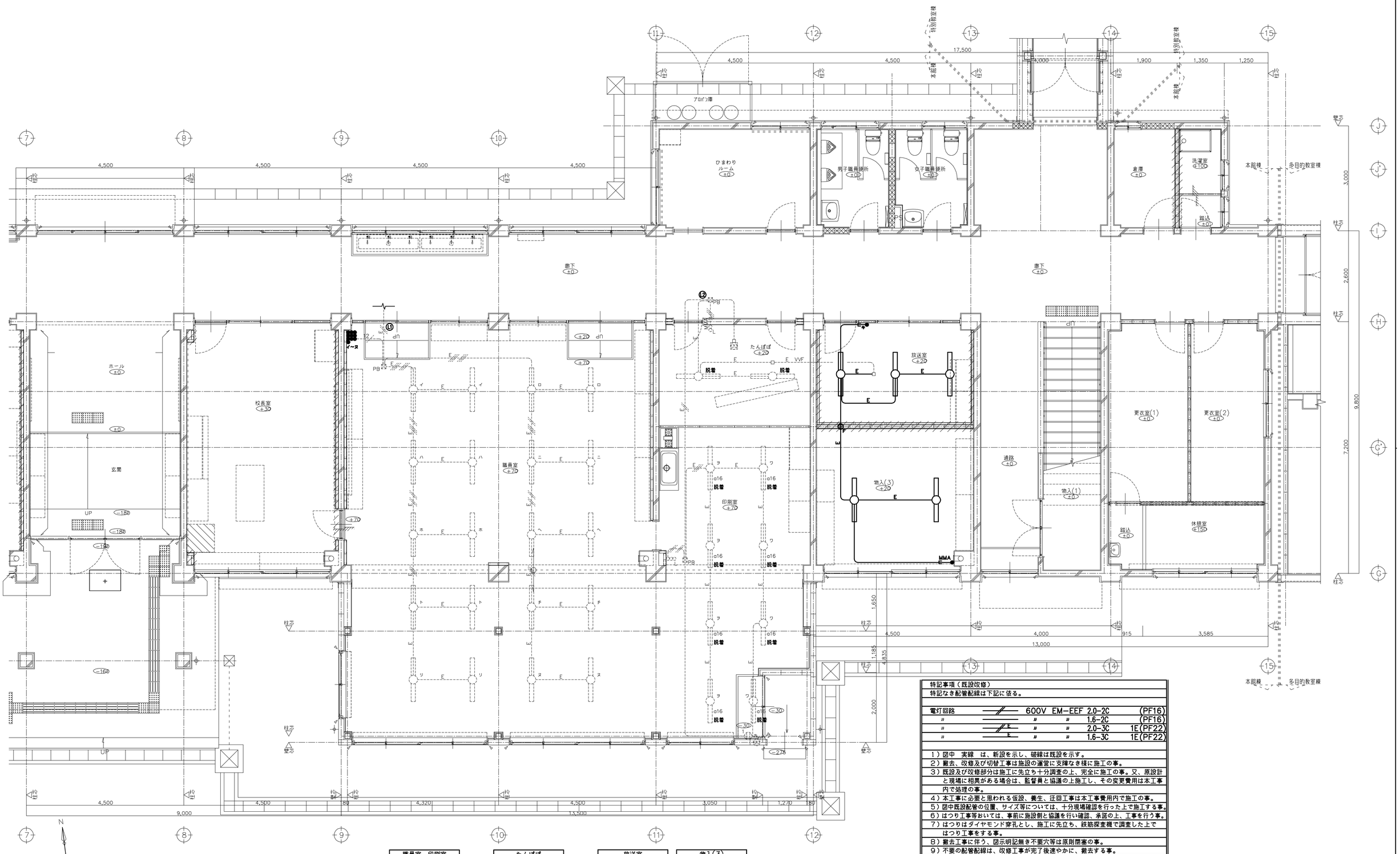
訂正	月	日	月	日	月	日
	・		・		・	
	・		・		・	
	・		・		・	

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
電灯設備図		1 :	No. 21/85
既設改修　２階平面図		1 : 100 (A1)	
		1 : 200 (A3)	



職員室、印刷室		
a16	8	脱着
a31	20	既設のまま

たんぽぽ		
a16	2	脱着

放送室	
A−43	3

物入(3)	
A−20	2

既設改修

本館棟　1階平面詳細図　1/50

特記事項（既設改修）

特記なき配管配線は下記に依る。

電灯回路		600V EM−EEF 2.0−2C		(PF16)
〃		〃 〃 1.6−2C		(PF16)
〃	E	〃 〃 2.0−3C		1E(PF22)
〃	E	〃 〃 1.6−3C		1E(PF22)

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の通常に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
F　既設配管に入線ヵ所を示す。
F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）２重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はＰＦ管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。

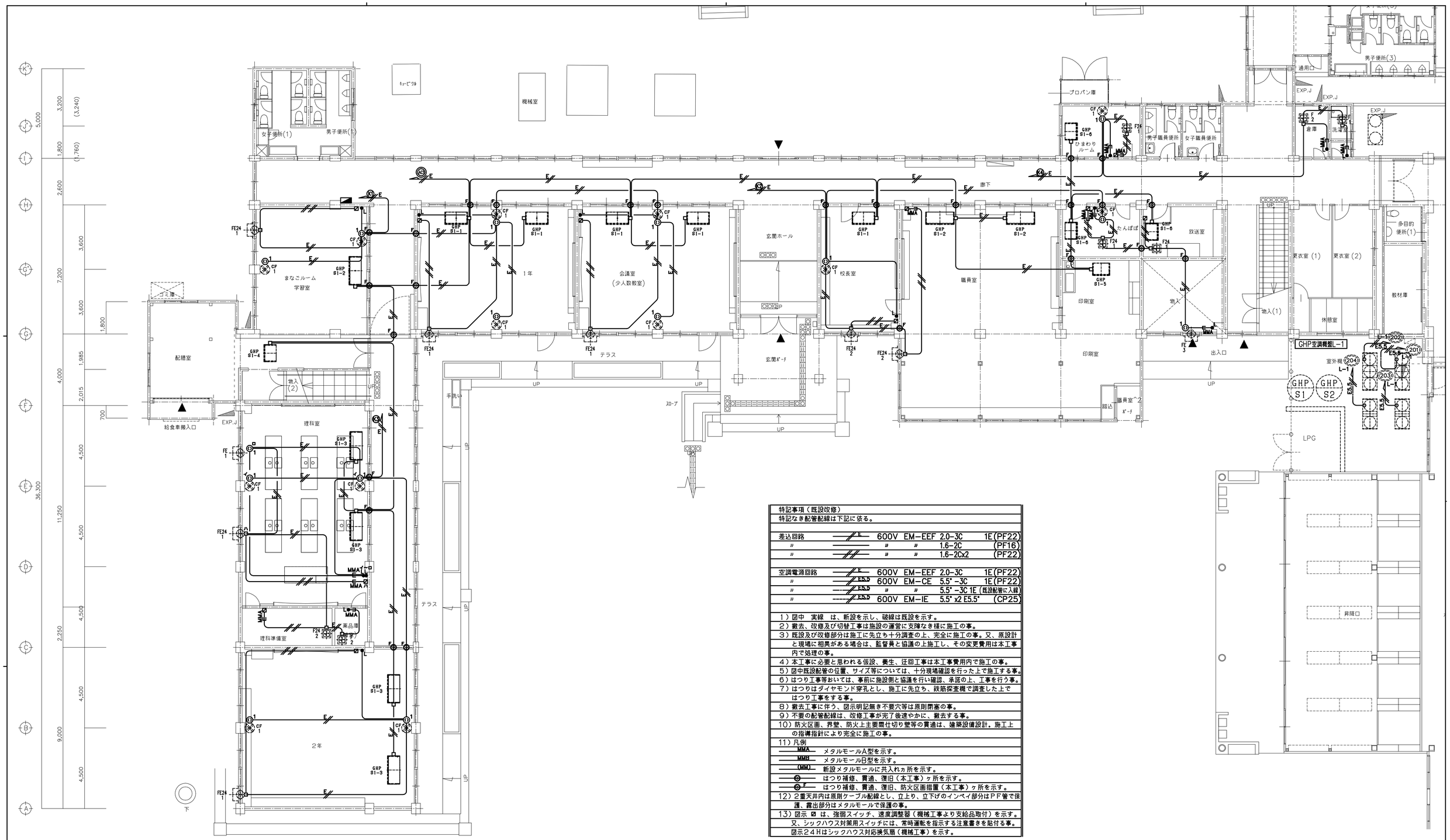
訂正	月	日	月	日	月	日

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1：	E
電灯設備図		1：	No. 22/85
既設改修　1階平面詳細図		1：50(A1)	
		1：100(A3)	



特記事項（既設改修）					
特記なき配管配線は下記に依る。					
差込回路	E	600V	EM−EEF	2.0−3C	1E(PF22)
〃	E	〃	〃	1.6−2C	(PF16)
〃	E	〃	〃	1.6−2Cx2	(PF22)
空調電源回路	E	600V	EM−EEF	2.0−3C	1E(PF22)
〃	E5.5	600V	EM−CE	5.5°−3C	1E(PF22)
〃	E5.5	〃	〃	5.5°−3C	1E（既設配管に入線）
〃	E5.5	600V	EM−IE	5.5°x2	E5.5°(CP25)

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
MMB　メタルモールB型を示す。
(MM)　新設メタルモールに共入れｏ所を示す。
はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）２重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はＰＦ管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。
13）図示 ⊘ は、強弱スイッチ、速度調整器（機械工事より支給品取付）を示す。又、シックハウス対策用スイッチには、常時運転を指示する注意書きを貼付る事。図示２４Ｈはシックハウス対応換気扇（機械工事）を示す。

既設改修

特別教室棟・本館棟　１階平面図　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

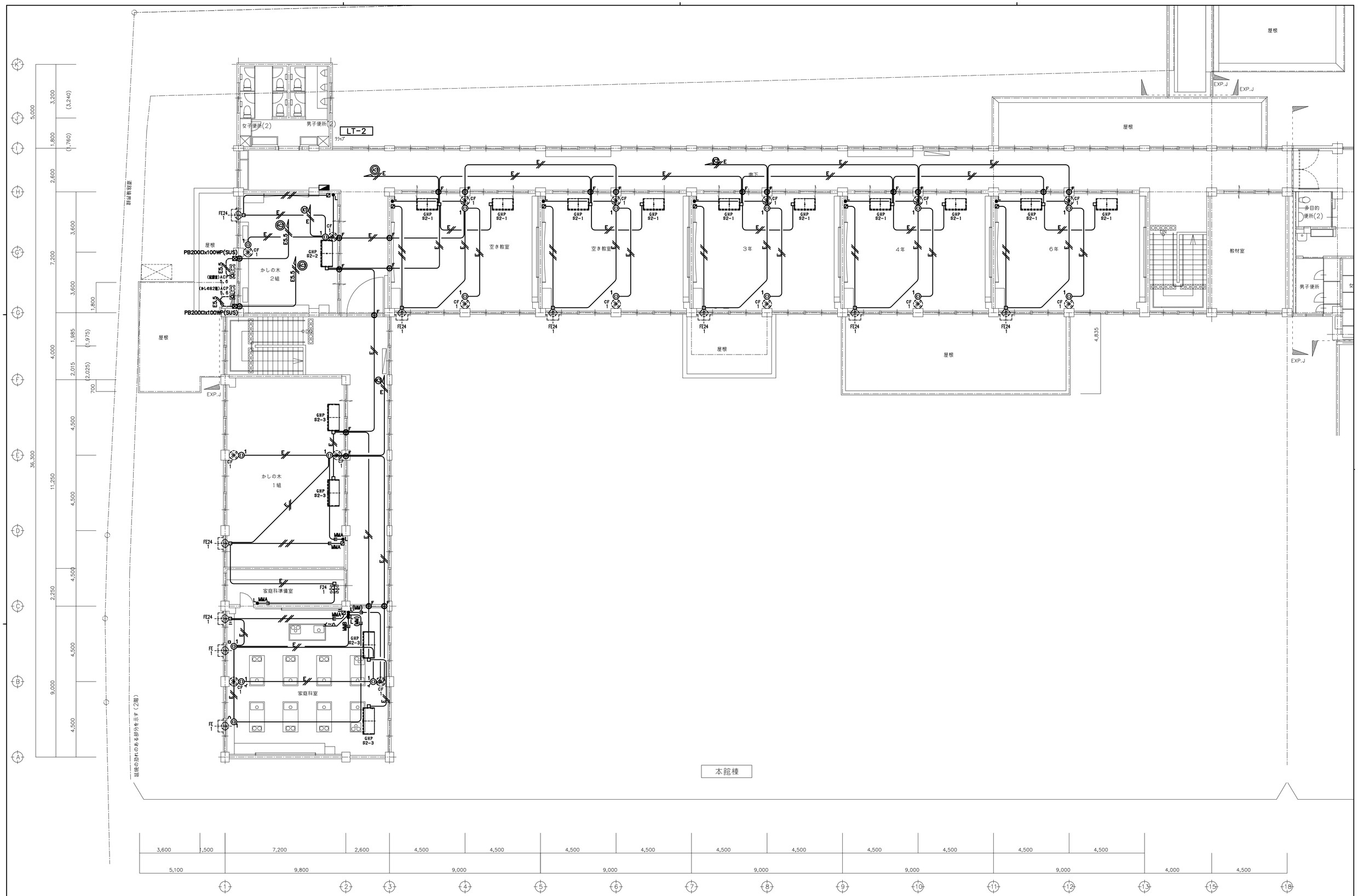
建築事務所 BCY'S
株式会社　ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE　.　.　:

電気設備工事	SCALE	1：	E
空調換気電源設備図		1：	No. 23/85
既設改修　１階平面図		1：100(A1)	
		1：200(A3)	



既設改修

特別教室棟・本館棟　2階平面図　1/100

訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1 :	E
空調換気電源設備図	1 :	No. 24/85
既設改修　2階平面図	1 : 100(A1)	
	1 : 200(A3)	